

研究業績：病院長

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	りんくう、そして泉州地域の進むべき「道」と「夢」	山下静也	RINKU SMILE 2019年新春号	vol.75:2, 2019
2	2019年の一文字『翔』	山下静也	RINKU SMILE 2019年新春号	vol.75:2, 2019
3	ご挨拶	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 病院案内2019	2, 2019

(2) 研究会・講演会

番号整理	演題	発表者	研究会名	年月日
1	Closing Remarks	山下静也	第5回りんくうメディカルネットワーク(共催:りんくう総合医療センター、泉佐野泉南 医師会、第一三共株式会社)	2019.4.13
2	Closing Remarks	山下静也	第6回りんくうメディカルネットワーク(共催:りんくう総合医療センター、泉佐野泉南 医師会、第一三共株式会社)	2019.10.12

研究業績：診療局 内科

《総合内科・感染症内科》

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	高度安全病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築	飯塚明寿,山内真澄, 深川敬子,倭正也	日本環境感染学会誌	35(1):37-42,2020
2	ウイルス性肺炎	倭正也	今日の疾患辞典 デジタル版,株式 会社プレジジョン	2020
3	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第1版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.3

(2) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	クリミア・コンゴ出血熱などの鑑別を要した 急性A型肝炎の一例	岩井優美,山本雄大, 倭正也	第93回日本感染症学会学術講演会	口演	2019.4.5
2	カンジダ菌血症を併発した重症熱性血小板 減少症候群(SFTS)の1例	倭正也,岩井優美	第93回日本感染症学会学術講演会	口演	2019.4.5
3	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)診療手 引きの改訂	加藤康幸,倭正也,他	第2回SFTS研究会・学術集会	口演	2019.9.15
4	エボラ出血熱や中東呼吸器症候群などの新 興感染症に対する集中治療アドバンスワー クショップ	倭正也	第47回日本集中治療医学会学術集会	ポスター	2020.3.8

(3) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	感染症治療の現状・問題点	倭正也	第5回りんくうメディカルネットワーク	2019.4.13
2	バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)対応を通して考える～地域の 耐性菌伝播の現状と必要な感染対策および抗菌薬適正使用～	倭正也	泉佐野泉南医師会学術講演会	2019.5.25
3	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学実習	2019.7.5
4	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	関西医科大学公衆衛生学実習	2019.7.25
5	海外からの輸入感染症をどう防ぐ?	倭正也	ICT講習会	2019.8.29
6	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2019.10.8
7	マスクギャザリングにおける感染症対策～輸入感染症への対応～	倭正也	令和元年度石川県院内感染対策講習会	2019.11.3
8	一類感染症等集中治療アドバンスワークショップ開催報告	倭正也	一類感染症対策ワークショップ「一類感染症 受け入れ体制整備研修会(東日本)」	2019.11.8
9	今だからこそ、輸入感染症に備えよう	倭正也	令和第2回三島ブロック感染対策ネットワー ク	2019.11.16
10	一類感染症等の集中治療について	倭正也	令和元年度厚生労働行政推進調査事業 費補助金新興・再興感染症及び予防接種 政策推進研究事業 一類感染症等の患者発生時に備えた臨床 的対応に関する研究班会議	2019.11.18
11	一類感染症等集中治療アドバンスワークショップ開催報告	倭正也	一類感染症対策ワークショップ「一類感染症 受け入れ体制整備研修会(西日本)」	2019.11.29
12	新興感染症	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2020.2.17

(4) 院内研究活動

番号整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	感染対策	倭正也	りんくう新入職員研修会	2019.4.2
2	感染症診療の基本的アプローチ	倭正也	クリニカルレベルアップセミナー	2019.4.25

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
3	クロストリディオイデス・ディフィシル感染症 (CDI)について	山本雄大, 泉原里絵	第1回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会	2019.6.19
4	VRE説明会	倭正也	臨時院内感染対策研修会	2019.7.22
5	インパウンド感染症、聞かれたことありますか？	倭正也	市民健康講座	2019.9.21
6	結核の基礎知識	岩井優美, 瓜田裕子	第2回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会	2019.12.18

(5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題	倭正也	第224回日本内科学会近畿地方会	2019.6.1

《膠原病内科》

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Disability compensation evaluation for US veterans in Japan	入交重雄	第22回日本医学英語教育学会	口演	2019.8.3-4
2	りんくう総合医療センターでの米国退役軍人障害補償健診の紹介	入交重雄	第4回国際臨床医学会	口演	2019.12.14
3	構音障害、不随意運動を認めたBickerstaff脳幹脳炎症例	坂根舜哉, 名倉功二, 岩井優美, 山本雄大, 入交重雄, 倭正也	第226回日本内科学会近畿地方会	口演	2019.12.21

(2) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	臨床英会話	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019年度前期
2	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部保健看護学科	2019年度前期
3	臨床英語	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019年度後期
4	英語が必要な時代がやって来た～医療従事者も例外でない～	入交重雄	香川県立保健医療大学 令和元年度教養部教育講演	2019.10.21
5	英語ロールプレイ	入交重雄	大阪大学医療通訳コース	2019.11.9

(3) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	症例検討: 遷延する高熱、口腔潰瘍を呈した51歳、ベーチェット病	入交重雄	りんくうカンファレンス	2019.7.18
2	ミニレクチャー: 多系統の症状を来す場合には臓器特異的疾患のみでなく全身疾病を想定すべき	入交重雄	りんくうカンファレンス	2019.7.18

(4) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題2 留学	入交重雄	第22回日本医学英語教育学会	2019.8.3-4

《糖尿病・内分泌代謝内科》

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	糖尿病ケトアシドーシス症例における電解質異常の検討	樫根晋, 高山瞳, 倉敷有紀子, 他	第62回日本糖尿病学会年次学術集会	ポスター	2019.5.23
2	SGLT2阻害薬使用中に咽頭炎を契機に発症した正常血糖ケトアシドーシスの1例	大槻朋子, 酒井保奈, 伊藤博崇, 高山瞳, 倉敷有紀子, 樫根晋, 他	第56回日本糖尿病学会近畿地方会	口頭	2019.11.9
3	血糖コントロールの悪化を契機に発症した薬剤関連顎骨壊死の1症例	酒井保奈, 高山瞳, 伊藤博崇, 大槻朋子, 倉敷有紀子, 樫根晋	第56回日本糖尿病学会近畿地方会	口頭	2019.11.9

(2) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1	当院における糖尿病透析予防指導の実際 看護師の立場から	西村直美	第19回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2019.7.27
2	当院における糖尿病透析予防指導の実際 医師の立場から	樫根晋	第19回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2019.7.27
3	新薬の登場で変わる2型糖尿病治療	樫根晋	糖尿病と肝疾患を考える会	2019.8.31
4	糖尿病性腎症重症化予防について地域での取り組み	樫根晋	Unite for DKD	2019.9.26
5	りんくう糖尿病チームの多職種連携 =看護師、栄養士同席介入による糖尿病腎症予防指導の実際	西村直美	第11回泉佐野・泉南メディカルスタッフセミナー	2019.10.26
6	当院における糖尿病腎症に対する取り組み -効率的な指導を目指して	樫根晋	第11回泉佐野・泉南メディカルスタッフセミナー	2019.10.26
7	血糖コントロール悪化をきっかけに発症した薬剤関連顎骨壊死の1症例	酒井保奈, 高山瞳, 伊藤博崇, 大槻朋子, 倉敷有紀子, 樫根晋	第71回月曜会(大阪大学内分泌・代謝研究会)	2020.12.14
8	当院における糖尿病チームの役割と活動	樫根晋	泉州糖尿病地域医療フォーラム	2020.2.6

(3) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	2型糖尿病update-薬物療法を中心に	樫根晋	泉佐野薬剤師会第223回研修会	2019.10.10

(4) 院内研究活動

番号	整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1		見つけてはいけないがんがあるって知っていますか?～過剰診断から自分を・家族を守ろう～	高野 徹	りんくう総合医療センター 市民健康講座	2020.1.18

《腎臓内科》

(1) 座長

番号	整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1		合併症/その他 1	坂口俊文	第64回日本透析医学会学術集会・総会	2019.6.29

《肺腫瘍内科》

(1) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		GGN病変に対し10年間の経過観察後切除し浸潤性粘液腺癌と診断された1例	山中秀樹,大森謙一,森山あづさ,今北正美,他	第60回日本肺癌学会学術集会	ポスター	2019.12.6

(2) 学術講演・講義

番号	整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1		肺がん化学療法の最近の動向	森山あづさ	泉佐野薬剤師会	2019.5.9

(3) 院内研究活動

番号	整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1		緩和ケア研修会	森山あづさ,米本紀子,杉野幸恵,他	PEACE研修会	2019.5.26
2		気管支鏡検査について	森山あづさ	病棟勉強会	2019.7.8
3		肺癌の化学療法	森山あづさ	病棟勉強会	2019.10.4

《血液内科》

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1		Invasive candidiasis leading to gastric perforation in an immunocompromised patient	Takahiro Karasuno, Hiroshi Sata, Yuri Noda, Masami Imakita, Masato Yasumi	IDCases	18:e00627,2019

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1		ロイコボリンの併用によりpralatrexate継続投与が可能となった再発・難治性血管免疫芽球形T細胞リンパ腫	沢田光一,佐多弘,安見正人,鳥野隆博	癌と化学療法	47(1): 95-97,2020

(3) 国際学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		Elevated serum soluble interleukin-2 receptor level is a useful prognostic factor for disease-specific overall survival in patients with newly diagnosed follicular lymphoma before initiation of treatment	Kenji Nozaki, Takahiro Karasuno, Hiroshi Sata, Masato Yasumi, et al	61st Annual Meeting of American Society of Hematology	poster	2019.12.7-10

(4) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		B-ALLに対する寛解導入療法中にCorynebacterium striatumによる劇症型髄膜炎で死亡した1例	光山容仁,佐多弘,安見正人,鳥野隆博	第111回近畿血液学地方会	口演	2019.6.9
2		Usefulness of bone marrow examination for diagnosis of cancer of unknown primary origin	畑中奈保子,佐多弘,安見正人,鳥野隆博	第17回臨床腫瘍学会	ポスター	2019.7.18-20
3		寛解導入療法中にCorynebacterium striatumによる劇症型髄膜炎および菌血症を合併した急性リンパ性白血病	鳥野隆博,遠藤誉也,佐多弘,安見正人	第66回日本化学療法学会東日本支部総会	口演	2019.10.16-18
4		イレウスにて発症した好中球減少性腸炎(NE)及び敗血症性ショックを合併した血管免疫芽球形T細胞リンパ腫(AITL)の1例	遠藤誉也,佐多弘,安見正人,鳥野隆博	第112回近畿血液学地方会	口演	2019.11.16
5		自家末梢血幹細胞移植(ASCT)後に好中球減少性腸炎(NE)を発症したびまん性大細胞性Bリンパ腫(DLBCL)の一例	櫻井靖久,遠藤誉也,佐多弘,安見正人,鳥野隆博	第226回日本内科学会 近畿地方会	口演	2019.12.21
6		オビツツズマ併用CHOP療法中にニューモシスチス肺炎を合併した濾胞性リンパ腫の1例	大谷翔一,佐多弘,櫻井靖久,遠藤誉也,安見正人,鳥野隆博	第227回日本内科学会 近畿地方会	口演	2020.3.7

(5) 研究会・講演会

番号	整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1		高齢者再発難治性Ph(+)-ALLに対する治療経験	佐多弘	Hematology Seminar in Wakayama	2019.9.26
2		B-ALLに対する寛解導入療法中にCorynebacterium striatumによる劇症型髄膜炎で死亡した1例	鳥野隆博	第4回大阪血液勉強会	2019.10.31

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
3	心房細動をともなった高齢者再発難治PhALLに対する治療	佐多弘	アイクルシグ錠講演会 in 和歌山	2019.11.16

(6) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	血液腫瘍をめぐる最近のトピックス	鳥野隆博	泉佐野薬剤師会・第225回研修会	2020.1.9

(7) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	白血病とは？～白血病に立ち向かう～	鳥野隆博	市民健康講座	2019.4.20
2	診断に苦慮した貧血の症例	佐多弘	りんくうカンファレンス	2019.9.19
3	さまざまな症状で発症する多発性骨髄腫の病態と最近の治療	佐多弘	りんくうカンファレンス	2019.9.19
4	発熱～免疫抑制時のワンポイントアドバイス～	鳥野隆博	クリニカルレベルアップセミナー	2019.9.26

(8) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	ショートレクチャー	佐多弘	BMT Meeting in Osaka	2019.9.6
2	特別講演	鳥野隆博	Treakisym Seminar in 南大阪	2020.1.23
3	基調講演	鳥野隆博	Treakisym Seminar in 南大阪	2020.1.23

研究業績：診療局 循環器内科

(1) 英文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Cultural barriers in the treatment of dyslipidemia: a survey of Japanese physician attitudes	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al.	J Atheroscler Thromb	26(2):154-169,2019
2	Pressure overload impairs cardiac function in long-chain fatty acid transporter CD36-knockout mice	Kazuhiro Nakatani, Daisaku Masuda, Takuya Kobayashi, Shizuya Yamashita	Int Heart J	60(1):159-167,2019
3	Real-world data to identify hypercholesterolemia patients on suboptimal statin therapy	Kouji Kajinami, Shizuya Yamashita, et al.	J Atheroscler Thromb	26(5):408-431,2019
4	Long-term efficacy and safety of pemafibrate, a novel selective peroxisome proliferator-activated receptor α -modulator (SPPARM α), in dyslipidemic patients with renal impairment	Koutaro Yokote, Shizuya Yamashita, et al.	Int J Mol Sci	2019 Feb 6;20(3). pii: E706. doi: 10.3390/ijms20030706.
5	Visceral and ectopic fat, atherosclerosis, and cardiometabolic disease: A Joint Position of the International Atherosclerosis Society and International Chair on Cardiometabolic Risk Working Group on Visceral Obesity	Ian J. Neeland, Shizuya Yamashita, et al.	Lancet Diabetes Endocrinol	7(9):715-725,2019
6	Shotgun proteomic analysis reveals proteome alterations in HDL of patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency	Takeshi Okada, Takuya Kobayashi, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al.	J Clin Lipidol	13(2):317-325,2019
7	Long-term - treatment of evolocumab among Japanese patients: final report of the OSLER open-label extension studies (Pub-Id-074860)	Atsushi Hirayama, Shizuya Yamashita, et al.	Circ J	83(5):971-977,2019
8	Comparative aspects of the care of familial hypercholesterolaemia in the "Ten Countries Study"	Jing Pang, Shizuya Yamashita, et al.	J Clin Lipidol	13(2):287-300,2019
9	Rivaroxaban suppresses the progression of ischemic cardiomyopathy in a murine model of diet-induced myocardial infarction	Jingyi Liu, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al.	J Atheroscler Thromb	26(10):915-930,2019
10	The selective peroxisome proliferator-activated receptor alpha modulator (SPPARMa) paradigm: Conceptual framework and therapeutic potential. A consensus statement from the International Atherosclerosis Society (IAS) and the Residual Risk Reduction Initiative (R3i) Foundation	Jean-Charles Fruchart, Shizuya Yamashita, et al.	Cardiovascular Diabetology	2019 Jun 4;18(1):71. doi: 10.1186/s12933-019-0864-7.
11	Efficacy and safety of pemafibrate in patients with type 2 diabetes and elevated triglyceride levels: 52-week data from the PROVIDE Study	Eiichi Araki, Shizuya Yamashita, et al.	Diabetes Obes Metab	21(7):1737-1744, 2019
12	Residual vascular risk in diabetes - Will the SPPARM alpha concept hold the key?	Jean Charles Fruchart, Shizuya Yamashita, et al.	Diabetes Metab Syndr	13(4):2723-2725, 2019
13	Ezetimibe lipid-lowering trial on prevention of atherosclerotic cardiovascular disease in 75 or older (EWTOPIA 75): a randomized controlled trial	Yasuyoshi Ouchi, Shizuya Yamashita, et al.	Circulation	140(12):992-1003, 2019

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
14	Reference intervals of serum non-cholesterol sterols by gender in healthy Japanese individuals	Hiroshi Yoshida, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	2019 Sep 5. doi: 10.5551/jat.50187. [Epub ahead of print]
15	Efficacy and safety of pemafibrate, a novel selective peroxisome proliferator activated receptor α modulator (SPPARM α): pooled analysis of phase 2 and 3 studies in dyslipidemic patients with or without statin combination	<u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Int J Mol Sci	2019 Nov 6;20(22). pii: E5537. doi: 10.3390/ijms20225537.
16	Probuocol Trial for Secondary Prevention of Atherosclerotic Events in Patients with Coronary Heart Disease (PROSPECTIVE)	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	2020 April 24. doi: 10.5551/jat.55327. [Epub ahead of print]
17	Recent advances in synthetic pharmacotherapies for dyslipidemias	Cesare R Sirtori, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Eur J Prev Cardiol	2019 May 6: 2047487319845314. doi: 10.1177/2047487319845314. [Epub ahead of print]
18	Clinical applications of a novel selective PPAR α modulator, pemafibrate, in dyslipidemia and metabolic diseases	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	26(5):389-402, 2019
19	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced β -catenin activation.	Zhu Y, <u>Masuda D</u> , <u>Yamashita S</u> , et al.	J Mol Cell Cardiol.	2019: S0022-2828(19)30399-2.
20	Pemafibrate, a new selective PPAR α modulator: Drug concept and its clinical applications for dyslipidemia and metabolic diseases	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al.	Curr Atheroscler Rep	2020 Jan 23;22(1): 5. doi: 10.1007/s11883-020-0823-5.
21	Familial hypercholesterolaemia: evolving knowledge for designing adaptive models of care	Gerald F. Watts, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Nat Rev Cardiol	2020 Jan 23. doi: 10.1038/s41569-019-0325-8. [Epub ahead of print]
22	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced β -catenin activation	Yinghong Zhu, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Mol Cell Cardiol	138:197-211,2020
23	Association between High Platelet Reactivity Following Dual Antiplatelet Therapy and Ischemic Events in Japanese Patients with Coronary Artery Disease Undergoing Stent Implantation	M Nishikawa, <u>Y Takeda</u> , et al.	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	27(1): 13-24,2020.
24	Relationship Between Platelet Reactivity and Ischemic and Bleeding Events after PCI in East Asian Patients: One-year Results of the PENDULUM Registry	M Nakamura, <u>Y Takeda</u> , et al.	Journal of the American Heart Association	2020; 9:e015439.
25	Postprandial Glucose and Triglyceride Increases Along with the Endothelial Malfunction were Attenuated by the Administration of SGLT2 Inhibitor, Empagliflozin.	Masuda D and Yamashita S.	J Atheroscler Thromb.,	2020 Jan 31. In press
26	Omega-3 fatty acid ethyl esters improve low-density lipoprotein subclasses without increasing low-density lipoprotein-cholesterol levels: A phase 4, randomized study.	<u>Masuda D</u> , Miyata Y, Matsui S, <u>Yamashita S</u> .	Atherosclerosis.	2020;292:163-170.

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	山下静也	血圧	26(1):56-59,2019
2	解説 MTP阻害薬(ロミタピドメシル酸塩)について	山下静也	循環器内科	85(3):440-447,2019
3	第116回日本内科学会講演会 招請講演 2. 動脈硬化の病態と予防・治療	山下静也	日本内科学会雑誌	108(臨時増刊号): 96-103, 2019
4	第66回日本心臓病学会学術集会 コーヒーブレイクセミナー8 家族性高コレステロール血症～早期診断・治療の選択を考える	<u>山下静也</u> ,他	第66回日本心臓病学会学術集会、記録集	6-7, 2019
5	II. 各論 6. タンジール病の過去・現在・未来	村津淳, <u>山下静也</u> ,他	The Lipid	30(1):79-86, 2019
6	はじめに	山下静也	週間 医学の歩み	第268巻5号(2019年2月2日号) ◆動脈硬化UPDATE:311, 2019
7	私たちを悩ませる「冷え」と、今話題の「ヘスペリジン」の関係って?	山下静也	サンケイリビング新聞	サンケイリビング新聞 2019年2月9日,2019

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
8	特集 添付文書改訂の裏側 スタチンとフィブラーとの併用、「原則禁忌」はなぜ外れたか?	山下静也,他	日経ドラッグインフォメーションDI プレミアム版	2019年3月号 (通巻257号):24-29, 2019
9	脳卒中抑制の視点から捉えた脂質管理	山下静也	Medical Tribune	2019年4月3日 (https://medical-tribune.co.jp/news/2019/040351686/)
10	コレステロール値の異常がみられたら	山下静也	臨床検査	63(9):1010-1019,2019
11	第3章 血管疾患 1. 動脈硬化・動脈硬化専門医の視点より	山下静也	腎と透析	Vol.86 増刊号 全身性疾患と腎update (編集:『腎と透析』編集委員会): 224-231, 2019
12	第116回日本内科学会講演会 招請講演「動脈硬化の病態と予防・治療」	山下静也	日本内科学会雑誌	108(9):1685-1699,2019
13	「動脈硬化診療のすべて」カラー口絵 2. 脂質代謝と動脈硬化	山下静也	生涯教育シリーズ97 日本医師会雑誌	148(特別号(2)): S3-S5, 2019
14	Ⅲ 個別の指定難病 I 代謝・内分泌系 執筆項目名: 12. 家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)[指定難病79]	山下静也	日本医師会雑誌	第148巻・特別号(1)(生涯教育シリーズ96)『指定難病ベディア2019』(監修・編集:水澤英洋、五十嵐 隆、北川泰久、高橋和久、弓倉 整):S 268, 2019
15	放っておくと心筋梗塞・脳梗塞に! ? ~イチから知ろう! 脂質異常症	山下静也	CBC「健康カプセル! ゲンキの時間」	2019年5月12日放送
16	第44回日本脳卒中学会(STROKE2019) 脳卒中抑制の視点から捉えた脂質管理	山下静也	Medical Tribune	52(10)(2019年5月16日号):10,2019
17	座談会 マルチフィールドから見る中性脂肪リスク	山下静也,他	日経メディカル	2019年6月10日発行: 39-41,2019
18	特集にあたって 脂質異常症治療の最前線を追え!	増田大作	調剤と情報 株式会社じほう	2019年6月, 25(8):p7(1147).
19	脂質異常症とは 特集 脂質異常症治療の最前線を追え!	増田大作	調剤と情報 株式会社じほう	2019年6月, 25(8):p8-15(1148-1155)
20	大阪泉南地域の連携を生かした動脈硬化性疾患の予防 ガイドラインによる評価と家族性高コレステロール血症の発見 リレー連載 列島ランナー	増田大作	公衆衛生 医学書院	2019年6月, 83(6) p477-481.
21	MP3コラム 3. 食後高脂血症と動脈硬化	山下静也(監修)	メディカルフォトニクス株式会社WEBサイト	MP3 (https://med-photo.co.jp/wp-content/uploads/2019/07/9cf4390b112a5c3225f3402a65c9f280.pdf)
22	シリーズ「診療ガイドライン at a glance」 家族性高コレステロール血症診療ガイドライン2017	山下静也	日本内科学会雑誌	108(11):2320-2326,2019
23	やっぱりスルーできない 気になるTOPICS 2019.11 29_脂質異常症	山下静也	Esthetique	2019年11月号, No.523:30-31, 2019
24	■大阪府内科医会 第14回定時総会記念講演会 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療 -SPPARM αへの期待-	山下静也	大阪府内科医会誌	28(2):141-154, 2019
25	座談会 脂質異常症治療の過去・現在・未来	寺本民生,横山信治,山下静也	Current Therapy	37(10):1010-1019,2019
26	セミナー スタチン不耐に関する診療指針2018:その理念と展望	梶波康二,山下静也	日本薬剤師会雑誌	71(11):905-911,2019
27	カラー口絵 2. 脂質代謝と動脈硬化	山下静也	日本医師会雑誌	第148巻・特別号(2)(生涯教育シリーズ97)『動脈硬化診療のすべて』(監修・編集:磯部光章、竹本 稔、前嶋康浩、弓倉 整、横手幸太郎、渡邊善則):S3-S5,2019
28	第22章 脂質異常症用薬	山下静也	治療薬Up-To-Date 2019(監修:矢崎義雄、編集:松澤佑次、永井良三、伊藤貞嘉、松原和夫)	314-333,2019 (メディカルレビュー社)
29	序文	山下静也	SPPARM αへの期待(編集:山下静也)(フジメディカル出版)	3,2019
30	イントロダクション	山下静也	SPPARM αへの期待(編集:山下静也)(フジメディカル出版)	16-30,2019
31	7. SPPARM αの展望一まとめに代えて	山下静也	SPPARM αへの期待(編集:山下静也)(フジメディカル出版)	215-222,2019

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
32	3. 脂質代謝異常 脂質・リポ蛋白代謝総論	山下静也	内科学書 改訂第9版 Vol. 5 (総編集:南学 正臣、■内分泌疾患 編集:伊藤 裕、■代謝・栄養疾患 編集:下村伊一郎、編集協力:塩沢昌英)(中山書店)	342-355,2019
33	3. 脂質代謝異常 脂質異常症(高脂血症) 原発性高脂血症 primary hyperlipidemia (primary hyperlipoproteinemia)	木原進士,山下静也	内科学書 改訂第9版 Vol. 5 (総編集:南学 正臣、■内分泌疾患 編集:伊藤 裕、■代謝・栄養疾患 編集:下村伊一郎、編集協力:塩沢昌英)(中山書店)	362-371,2019
34	3. 脂質代謝異常 高密度リポ蛋白(HDL)代謝異常	山下静也	内科学書 改訂第9版 Vol. 5 (総編集:南学 正臣、■内分泌疾患 編集:伊藤 裕、■代謝・栄養疾患 編集:下村伊一郎、編集協力:塩沢昌英)(中山書店)	384-391,2019
35	はじめに	山下静也	別冊・医学の歩み 動脈硬化 UPDATE(編集:山下静也)(医歯薬出版株式会社)	1,2019
36	血管を強くするヘスペリジンで「手足ぼかぼか」「美肌」がかなう!	山下静也	女性自身	62(7):142-144,2019
37	私たちが悩ませる「冷え」と、今話題の「ヘスペリジン」の関係って?	山下静也	リビング山の手(2019年2月9日号)	6, 2019
38	私たちが悩ませる「冷え」と、今話題の「ヘスペリジン」の関係って?	山下静也	リビング副都心(2019年2月9日号)	6, 2019
39	私たちが悩ませる「冷え」と、今話題の「ヘスペリジン」の関係って?	山下静也	リビングむさしの(2019年2月9日号)	9, 2019
40	私たちが悩ませる「冷え」と、今話題の「ヘスペリジン」の関係って?	山下静也	リビング田園調布(2019年2月9日号)	4, 2019
41	佐々木 淳先生との思い出	山下静也	日本動脈硬化学会	HP (http://www.j-athero.org/meeting/forum_end.html)
42	Online video of the press conference	Shizuya Ymashita	R3i IAS_press_conference, 2019	(https://enlive.de/R3i_IAS_press_conference/), 2019
43	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会 The 50th Annual Scientific Meeting of the Japan Atherosclerosis Society	山下静也	公益財団法人興和生命科学振興財団 財団年報 平成30年度	98-99, 2019
44	アポB-48	増田大作	動脈硬化診療のすべて 日本医師会編	2019年11月
45	食後高脂血症、カイロミクロンレムナント代謝の評価のためのアポ蛋白B-48測定 動脈硬化UPDATE	増田大作	医学のあゆみ 医歯薬出版株式会社	268(5):399-401,2019
46	スタチン治療後の高トリグリセライド血症、次の一手を教えてください 特集スタチンを使いこなす! 18の臨床的・パールズ	増田大作	Modern Physician 新興医学出版社	39(2):201-204,2019
47	第69回全国臨床糖尿病医学会学術集会(2019.9.7@東京グランドホテル) Meet the Expert テーマ:トリグリセリドに対する脂質異常症治療薬の使い方 糖尿病患者における高TG血症の病態と治療の最前線	山下静也	第69回全国臨床糖尿病医学会学術集会抄録集(2020年3月発行)	11-27,2020
48	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版(2017)/NEW 動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症治療ガイド2018年版(2018)	山下静也	日常診療に活かす診療ガイドラインUP-TO-DATE 2020-2021 第VI章 内分泌・代謝系疾患 2) 脂質異常症(監修:門脇孝、小室一成、宮地良樹)(メディカルレビュー社)	405-412,2020
49	第22章 脂質異常症用薬	山下静也	ポケット判 治療薬 UP-TO-DATE 2020(監修:矢崎義雄、編集:松澤佑次、永井良三、伊藤貞嘉、松原和夫)(メディカルレビュー社)	320-340,2020

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
50	II 脂質異常症の病態と診断 3. LDLの目標値はなぜ病態で異なる?	山下静也	そうだったんだ!脂質異常症【第2版】治療の新潮流を探る(編集:伊藤 浩)(文光堂)	61-67, 2020
51	1心不全と脂肪酸代謝 V心不全と脂肪酸代謝	増田大作	そうだったんだ!脂質異常症株式会社文光堂	pp142-145 2020年3月4日

(3) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Key Global Updates: Updates from Japan	Shizuya Yamashita	European Atherosclerosis Society (EAS) FH Studies Collaboration Steering Committee Meeting	Oral	2019.5.29
2	Molecular Mechanisms for Involvement of TG-rich Lipoproteins in Atherosclerosis	Shizuya Yamashita	The Corpus Meeting in China	Oral	2019.6.17
3	Molecular Mechanisms for Involvement of TG-rich Lipoproteins in Atherosclerosis	Shizuya Yamashita	The Corpus Meeting in Malaysia	Oral	2019.8.7
4	Atherogenic dyslipidaemia: remnants are the key driver of residual vascular risk	Shizuya Yamashita	R3i and IAS Joint Press Conference	Oral	2019.9.1
5	Lessons from CETP deficiency	Shizuya Yamashita	Dalcetrapib Advisory Board	Oral	2019.9.2
6	Educational Seminar: Familial Hypercholesterolemia. Management of Patients with Familial Hypercholesterolemia (FH) in Japan	Shizuya Yamashita	Asian Pacific Society of Atherosclerosis and Vascular Diseases (APSAVD) 2019 (Taipei, Taiwan)	Oral	2019.9.20
7	The current status of the treatment of FH patients and the achievement of LDL-C target value in the lipid clinic in Osaka University Hospital	Koseki M, Yamashita S, et al.	FH Global Summit	English Poster	2019.10.20-21
8	Pemafibrate regulate intestinal lipid absorption in diet-induced nonalcoholic steatohepatitis model in mice	Kanno K, Yamashita S, et al.	Annual Scientific Session of the American Heart Association (AHA) 2019	English Poster	2019.11.16-18
9	The predominance of Th1 and Th17 during the process of myocardial infarction in non-surgical MI model, SR-BI KO/ApoE66h/h mice	Inui H, Yamashita S, et al.	Annual Scientific Session of the American Heart Association (AHA) 2019	English Poster	2019.11.16-18
10	Progranulin suppresses pressure overload-induced cardiac hypertrophy and heart failure in mice via inhibiting the activation of β -catenin	Zhu Y, Yamashita S, et al.	Annual Scientific Session of the American Heart Association (AHA) 2019	English Poster	2019.11.16-18
11	Serum Apolipoprotein B48 Concentration Is Increased After Oral Glucose Intake And High In Patients With Impaired Glucose Tolerance” AT.APS.06 Metabolism and vascular disease	Daisaku Masuda, Hiroyuki Hanada, Shizuya Yamashita	American Heart Association Scientific Sessions (Philadelphia, PA)	Poster Sessions	2019.11.16-18
12	Examination of the action of mechanism of pemafibrate in a novel diet-induced nonalcoholic steatohepatitis mouse model	Kotaro Kanno, Shizuya Yamashita, et al.	American Heart Association Scientific Sessions 2019	Poster	2019.11.17
13	Difference in lipoprotein particle number evaluation between gel permeation-high performance chromatography and nuclear magnetic resonance: analysis in dyslipidemic patients treated with a selective peroxisome proliferator-activated receptor α modulator, pemafibrate	Shizuya Yamashita, Mitsuyo Okazaki, Daisaku Masuda, et al.	American Heart Association Scientific Sessions 2019	Poster	2019.11.17
14	Molecular mechanisms for involvement of TG-rich lipoproteins in atherosclerosis	Shizuya Yamashita	The Corpus Meeting in Korea	Oral	2019.11.29
15	A selective PPAR α modulator, pemafibrate reduced hepatic cholesterol content and inflammatory cell infiltration in atherogenic-diet induced steatohepatitis mouse model	Kanno K, Yamashita S, et al.	Keystone Symposia 2020	English Poster	2020.2.23 - 27
16	Pemafibrate improves hepatic fibrosis and cardiac inflammation in atherogenic diet-induced steatohepatitis mice model	Koseki M, Yamashita S, et al.	Keystone Symposia 2020	English Poster	2020.2.23 - 27

(4) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	招請講演 動脈硬化の病態と予防・治療	山下静也	第116回日本内科学会講演会	口演	2019.4.26
2	動脈硬化性疾患残余リスク評価のための血清アポリポ蛋白B-48濃度の測定	増田大作	第55回日本循環器病予防学会学術集会(久留米市)	口演	2019.5.11-12
3	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防	増田大作	第55回日本循環器病予防学会学術集会(久留米市)	口演	2019.5.11-12

番号	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
4	糖尿病患者における脂質異常症の合併～動脈硬化性疾患発症リスクとして～ イブニングセミナー	増田大作	第62回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台市)	口演	2019.5.24-26
5	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防健康診断と事後措置3	増田大作	第92回日本産業衛生学会(名古屋)	口演	2019.5.24-26
6	動脈硬化性疾患発症予防の観点からの残余リスク制御	増田大作	第60回日本内科学会中国支部主催生涯教育講演会(岡山市)	口演	2019.6.2
7	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防一般口演2 社会・疫学・医学理論	増田大作	第19回日本抗加齢医学会総会(横浜市)	口演	2019.6.14-16
8	蝸壺型心筋症に類似した巨大陰性T波の二相性変化を認めた脚気心の1例	中谷佳裕,武田吉弘,岡田健助,田中啓介,本池悠,義間昌平,村木良輔,増田大作,永井義幸,山下静也	第127回日本循環器学会近畿地方会	口演	2019.6.22
9	合同シンポジウム1 <日本消化器病学会合同シンポジウム・日本肝臓学会後援> 心血管疾患のリスク病態としてのNAFLD/NASH NAFLD/NASH進展における外因性酸化ステロールの影響の検討	小関正博,山下静也,他	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2019.7.11
10	<男女共同参画委員会> コメンテーター	山下静也	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2019.7.11
11	Sponsored Symposium 2 APSAVD-IAS-JAS Joint Symposium “Residual Risk Management in Statin-intolerant Patients” Lecture 5 Management of hypertriglyceridemia as a major residual risk: Potential applications of a novel selective PPAR α modulator	Shizuya Yamashita	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演 (English)	2019.7.11
12	第20回日本動脈硬化学会賞受賞講演 動脈硬化研究におけるPatient-oriented Research—CETP欠損症とCD36欠損症を中心に—	山下静也	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2019.7.11
13	高コレステロール食誘発心筋梗塞モデルマウスにおけるT細胞の関与の検討	乾洋勉,山下静也,他	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	ポスター	2019.7.11-12
14	乾癬様皮膚炎マウスモデルにおける外因性酸化ステロールの影響の検討	嵯峨礼美,山下静也,他	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	ポスター	2019.7.11-12
15	新規食餌誘導性非アルコール性脂肪肝	冠野昂太郎,山下静也,他	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	ポスター	2019.7.11-12
16	当科脂質外来における家族性高コレステロール血症診療の現状	岡田健志,山下静也,他	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	ポスター	2019.7.11-12
17	The effect of dietary oxysterol on steatohepatitis in diabetic mice model	Chang J, Masuda D, Yamashita S, et al.	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	ポスター	2019.7.11-12
18	肝機能障害と筋肉痛で治療が困難だった脂質異常症の50歳女性 メディカルスタッフカンファレンス	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
19	心血管イベントリスクとしての高トリグリセライド(中性脂肪)血症の評価と治療 ランチョンセミナー2	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
20	リスク重複の概念とリスクアセスメント 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
21	循環器病とリスク要因の疫学/高血圧・脂質異常管理計画とリスク評価	増田大作	日本動脈硬化学会主催 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(泉佐野市)	口演	2019.8.11
22	家族性高コレステロール血症(FH)を確実に見つける・治療する/FH の発見と検査・診断	増田大作	日本動脈硬化学会主催 FH疾患啓発研修会2019(大阪市)	口演	2019.8.17
23	“健康診断で異常なし”を未病で見る	増田大作	日本未病システム学会プラクティカルセミナー(大阪市)	口演	2019.8.24
24	Development of an enzyme-linked immunosorbent assay for oxidized high density lipoprotein and its clinical application for cardiovascular risk assessment	Okada T, Yamashita S, et al.	第3回日本循環器学会基礎研究フォーラム	ポスター	2019.9.6-8

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
25	The dietary oxidized cholesterol, 7-ketocholesterol, accelerated steatohepatitis and atherosclerosis in Ldlr deficient mice model	冠野昂太郎, 山下静也, 他	第3回日本循環器学会基礎研究フォーラム	ポスター	2019.9.6-8
26	The predominance of Th1 and Th17 during the process of myocardial infarction in non-surgical MI model, SR-BI KO/ApoeR61h/h mice	Inui H, Yamashita S, et al.	第3回日本循環器学会基礎研究フォーラム	ポスター	2019.9.6-8
27	The dietary oxysterol accelerated steatohepatitis in ob/ob mice model	Chang J, Yamashita S, et al.	第3回日本循環器学会基礎研究フォーラム	ポスター	2019.9.6-8
28	Meet the Expert “トリグリセリドに対する脂質異常症治療薬の使い方” 糖尿病患者における高TG血症の病態と治療の最前線	山下静也	第69回全国臨床糖尿病医学会学術集会	口演	2019.9.17
29	ACS/Lipid(コメンテーター)	武田吉弘	第28回日本心臓血管インターベンション治療学会	口演	2019.9.19
30	RCA-CTOを含む多枝病変をIVUSで観察した全身性エリトマトーゼスの1例	武田吉弘, 本池悠, 山下静也	第28回日本心臓血管インターベンション治療学会	口演	2019.9.21
31	Lower the BetterとResidual Riskの管理	増田大作	第33回日本心臓血管内視鏡学会 コーヒーブレイクセミナー5 (大阪市)	口演	2019.10.5
32	Fireside Session New Generation Video Live Demonstration(コメンテーター)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2019	口演	2019.10.24
33	Scientific Program CT -Thorough verification of CTO-PCI failure cases by using CT information	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2019	口演	2019.10.25
34	International Joint Session (Lecturer) My most recommended strategy in treating CTO with ambiguous proximal cap	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2019	口演	2019.10.25
35	PCI Live Case Transmission (Operators)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2019	口演	2019.10.26
36	心血管イベント予防のための残余リスクの評価と治療～脂質異常症治療の新たなビューポイント～	増田大作	第40回日本肥満学会/第37回日本肥満症治療学会学術集会 ランチョンセミナーD(大阪市)	口演	2019.11.2
37	房室結節枝動脈の冠虚血に対してPCI を行い完全房室ブロックが消失した一例	岡田健助, 武田吉弘, 田中啓介, 本池悠, 義間昌平, 中谷佳裕, 村木良輔, 増田大作, 永井義幸, 山下静也	第128回日本循環器学会近畿地方会	口演	2019.11.30
38	未病に対し、薬剤師と他職種に求められるものは何か、そして今後何が出来るか 症例1) 肥満を有する未病状態の症例 症例2) 心筋梗塞後内服アトリアランスの低い症例	増田大作	第11回日本未病学会近畿地方会(大阪市)	口演	2019.12.7
39	シンポジウム 7-ketocholesterolへの長期曝露により増悪するImmunometabolic Disorders -動脈硬化、脂肪肝炎、乾癬-	小関正博, 山下静也, 他	心血管代謝週間(CVMW2019) (第27回日本血管生物医学会学術集会/第23回日本心臓血管内分泌代謝学会学術総会/第36回国際心臓研究学会日本部会)	招待口演	2019.12.14-15
40	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)欠損症リポ蛋白の動脈硬化惹起性に関する検討	岡田健志, 山下静也, 他	第54回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会	口演	2019.12.14-15
41	当科脂質外来における家族性高コレステロール血症診療の現状	岡田健志, 山下静也, 他	第54回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会	口演	2019.12.14-15
42	CTO(コメンテーター)	武田吉弘	第33回日本心臓血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2020.1.11
43	LDL-C499 mg/dlで紹介された50歳男性	増田大作	メディカルスタッフカンファレンス in 東京、主催 日本動脈硬化学会総会(東京都文京区)	口演	2020.1.18
44	動脈硬化性疾患患者の栄養管理	増田大作	日本動脈硬化学会第20回動脈硬化教育フォーラム栄養セミナー(東京都)	口演	2020.2.2
45	循環器病とリスク要因の疫学	増田大作	日本動脈硬化学会第20回動脈硬化教育フォーラム高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(東京都)	口演	2020.2.2

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
46	脂質の数値ではなく動脈硬化性疾患発症リスクを有する動脈硬化惹起性リポ蛋白の多塞に着目した脳心血管疾患イベントリスクの評価	増田大作	日本総合健診医学会第48回大会・共催シンポジウム2(東京都)	口演	2020.2.8
47	超遅発性ステント血栓症による不安定病変に対するバルーン拡張でneoatherosclerosisが血管壁から剥離し末梢血栓をきたした一例	中谷佳裕,武田吉弘,岡田健助,田中啓介,本池悠,義間昌平,村木良輔,永井義幸	第34回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2020.2.15
48	手術へのbridging としての重症虚血性僧帽弁逆流に対する経皮的左室循環補助装置(Impella)の有効性	義間昌平,武田吉弘,岡田健助,本池悠,田中啓介,中谷佳裕,村木良輔,増田大作,永井義幸,山下静也	第34回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2020.2.15

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	SFA高度石灰突出病変に対して生検鉗子が有用であった一例	村木良輔	45th Meeting of Gruentzig Club症例検討会 第45回大阪冠インターベンション研究会	2019.4.4
2	KCTO@KCJL(コメンテーター)	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2019	2019.4.11
3	Theme Live Theater(オペレーター)	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2019	2019.4.13
4	デジタルポスターセッション(コメンテーター)	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2019	2019.4.13
5	Intra-Procedural Stent Thrombosisに難渋したLAD-CTOの一例	本池悠	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2019	2019.4.13
6	特別講演 糖尿病に合併する脂質異常症の成因と治療	山下静也	第50回京都糖尿病談話会	2019.4.18
7	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	一般社団法人大阪府内科医会第14回定時総会記念講演会	2019.4.20
8	エキスパートに聞く！脂質治療FAQ～高リスク病態に関するポイント～	山下静也	M3 MR君	2019.4.22
9	特別講演 高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	宮崎県内科医会総会 学術講演会	2019.5.11
10	#355 脂質異常症	山下静也	健康カプセル！ゲンキの時間(TBS系全国ネット・CBC発)	2019.5.12
11	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	THE LIPID～脂質代謝について考える～	2019.5.17
12	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	Cardiology-Nephrology Seminar	2019.5.21
13	SpA患者における脳心血管イベントリスク管理・ガイドラインの活用法	増田大作	脊椎関節炎を考える会(ノバルティス)	2019.5.23
14	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	12th SAKAI NADESHIKO FORUM	2019.5.25
15	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	高脂血症治療剤 パルモディア錠0.1 mg発売1周年記念講演会 THE 中性脂肪 Up to date in 山梨～SPPARM α の台頭～	2019.6.3
16	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	高脂血症カンファレンス in 泉州	2019.6.6
17	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したLDL-C低下療法の最前線	山下静也	脂質異常症病診講演会	2019.6.8
18	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	脂質異常症を診る	2019.6.8
19	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	脂質異常症フォーラム in 郡山	2019.6.10
20	特別講演 HDLを標的とした薬物療法の光と影	山下静也	東葛脂質治療セミナー	2019.6.11
21	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	高中性脂肪血症の治療意義を考える	2019.6.12
22	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	脂質異常症フォーラム in 岩手	2019.6.13
23	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	糖尿病・循環器疾患 学術講演会	2019.6.13
24	Live Case Transmission I(commentators)	Yoshihiro Takeda	The 20th Seminar of Angioplasty of Chronic Total Occlusions	2019.6.14
25	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	脂質異常症フォーラム in 北海道	2019.6.15
26	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	パルモディア錠0.1 mg発売1周年記念講演会	2019.6.18

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
27	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	第18回栃木糖尿病脂質代謝研究会	2019.6.21
28	分岐部DCAコース(IVUSコメンテーター)	武田吉弘	第9回豊橋ライブデモンストレーションコース	2019.6.21
29	Opening Remarks	山下静也	家族性高コレステロール血症ホモ接合体HoFHセミナー2019	2019.6.22
30	脂質異常症治療の過去・現在・未来	寺本民生, 山下静也, 他	カレントセラピー座談会	2019.6.25
31	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	TGをターゲットとした動脈硬化治療戦略 in 埼玉～SPPARM α という新しい選択肢～	2019.6.27
32	保健指導者スキルアップセミナー「脂質異常症の最新知見」～日本動脈硬化学会動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017・脂質異常症治療ガイド2018の活用～	増田大作	ヘルスウェイブ講演会	2019.6.28
33	クロージングリマークス	山下静也	全国EPA講演会	2019.6.29
34	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	脂質異常症フォーラム in 山形	2019.7.5
35	The moderate-intensity statin therapy for primary prevention-Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases, especially in elderly patients-	Daisaku Masuda	HTN Hyperlipidemia Expert meeting	2019.7.6
36	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	THE LIPID 2019～脂質代謝について考える～	2019.7.9
37	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	中河内動脈硬化リスク研究会	2019.7.20
38	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	北阪神臨床実践講習会	2019.7.20
39	脂質異常症合併糖尿病のリスク評価と治療	増田大作	関西産業医のつどい	2019.7.24
40	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	中性脂肪治療セミナー in 八王子	2019.7.25
41	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	第12回大分糖尿病・脂質を考える会	2019.7.26
42	ディスカッション 中性脂肪をどう管理するか?	山下静也	第12回大分糖尿病・脂質を考える会	2019.7.26
43	RCA-CTOを含む多枝病変をIVUSで観察した全身性エリトマトーデスの1例	本池 悠	SPIRIT Case Conference 2019 in Summer	2019.7.27
44	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線	山下静也	脂質異常症フォーラム in 福山	2019.7.29
45	開会のあいさつ	山下静也	Japan Hyperlipidemia Academy for Statin Intolerance/FH cascade screening	2019.8.3
46	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	TarGet Residual Risk-高TG血症を再考する	2019.8.3
47	理事長挨拶	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2019 大阪会場	2019.8.17
48	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したLDL-C低下療法の最前線	山下静也	ロソーゼット配合錠 県南地区 新発売記念講演会	2019.8.20
49	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	脂質異常症治療を再考する会 in 奈良	2019.8.24
50	理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー 家族性高コレステロール血症(FH)について	2019.8.27
51	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	高中性脂肪血症の治療意義を考える	2019.8.30
52	特別講演 FH患者の心血管イベント抑制を目指したTG・HDL-C管理の重要性	山下静也	第14回FHと脂質管理について考える会	2019.9.6
53	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	OMMC循環器臨床懇話会2019	2019.9.7
54	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	博多区内科医会学術講演会	2019.9.10
55	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したLDL-C低下療法の最前線～脂質・動脈硬化研究の歴史を含めて～	山下静也	Lipid Science Seminar	2019.9.11
56	理事長挨拶	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2019 東京会場	2019.9.14

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
57	閉会の辞	山下静也	第25回中之島循環器・代謝フォーラム	2019.9.28
58	数日絶食後に、重度の代謝性アシドーシス、肺高血圧、呼吸困難を呈した40歳男性:あなたの診断は?	濱田悠輔, 武田吉弘, 中谷佳裕, 福岡博, 岡田健助, 田中啓介, 本池悠, 義間昌平, 村木良輔, 増田大作, 永井義幸, 山下静也	第25回中之島循環器・代謝フォーラム	2019.9.28
59	バルーン・シャフトが断裂し、回収に難渋した高度石灰化CTOの1例	武田吉弘	46th Meeting of Gruentzig Club症例検討会 第46回大阪冠インターベンション研究会	2019.10.2
60	理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー 隠れ脂肪肝や酸化コレステロールが危ない	2019.10.11
61	開会挨拶	山下静也	第1回なすびんネット研究会・第8回全国ID-Link研究会 in 大阪	2019.11.2
62	屈曲した石灰化病変で起こる合併症	武田吉弘	第26回Complex PCI Circle 勉強会	2019.11.2
63	コレステロール・中性脂肪の新常識	山下静也	NHK チョイス@病気になったとき #250 脂質異常症	2019.11.9
64	特別講演2 粥状動脈硬化研究におけるPatient-oriented Research	山下静也	LIPID CLUB TOKYO 2019	2019.11.23
65	脳心血管イベントリスクとしての睡眠時無呼吸症候群の評価と治療	増田大作	泉州睡眠呼吸障害フォーラム	2019.11.23
66	特別講演 粥状動脈硬化の退縮を目指したLDL-C低下療法の最前線	山下静也	脂質異常症マネジメントカンファレンス	2019.11.30
67	講演1 怖い脳心血管病を起こす動脈硬化にならないためには?	山下静也	日本動脈硬化学会第10回市民公開講座	2019.12.1
68	理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー 飽和脂肪酸と動脈硬化	2019.12.3
69	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	道北循環器フォーラム	2019.12.3
70	開会の挨拶	山下静也	ヘスペリジン研究会 第11回研究発表会	2019.12.16
71	DPP-4阻害薬/SGLT-2阻害薬 配合剤の有用性	増田大作	Diabetes Boat Camp	2019.12.27
72	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	第17回New Year循環器セミナー	2020.1.11
73	特別講演 糖尿病に合併する脂質異常症の成因と治療	山下静也	脂質異常症治療を今一度考える	2020.1.17
74	特別講演 怖い脳心血管病を起こす動脈硬化にならないためには?～脂質異常症とメタボを中心に～	山下静也	全国建設工事業国民健康保険組合 大阪府支部 第8回健康増進大会	2020.1.19
75	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	第65回大阪産業医学研究会	2020.1.20
76	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	第4回糖尿病・循環器Joint Festa	2020.1.30
77	特別講演 心血管イベント再発抑制を目指した脂質異常症治療のポイント	山下静也	第15回阪神循環器フォーラム	2020.2.3
78	OPENING REMARKS	山下静也	第12回関西動脈硬化懇話会	2020.2.15
79	理事長挨拶	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー 食後高脂血症と動脈硬化	2020.2.21
80	家族性高コレステロール血症の画像診断	岡田健助	第2回Senshu FH Network	2020.2.22
81	Opening Remarks	山下静也	SPPARM α EXPO 2020 in West Japan	2020.2.23
82	動脈硬化惹起的解ロミクロンレムナントに対するペマフィブラートの影響	増田大作	SPPARM α EXPO 2020 in West Japan	2020.2.23
83	Special Lecture	山下静也	選択的PPAR α モジュレーター(SPPARM α)の効果と新たな臨床応用の可能性	2020.2.23

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	生活習慣病を中心とした逆紹介～高血圧・脂質異常症の薬物治療を含めたスムーズな連携とは	増田大作	第5回りんくうメディカルネットワーク(泉佐野市)	2019.4.13
2	怖い動脈硬化にならないためには?—脂質異常症とメタボを治そう!	山下静也	Handai-Asahi中之島塾	2019.6.2
3	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017の活用方法～冠動脈疾患の発症を予防するために～	増田大作	伊都医師会講演会	2019.6.8
4	高トリグリセライド血症で紹介された22歳女性	増田大作	日本動脈硬化学会主催 メディカルスタッフカンファレンスin神戸(神戸市)	2019.6.22
5	健康長寿のために病気を予防しよう	増田大作	泉佐野商工会議所主催 経営者健康セミナー(泉佐野市)	2019.8.21

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
6	Lower the Better とResidual Riskの管理	増田大作	和歌山県薬剤師会那賀薬剤師会	2019.9.12
7	生活習慣の高血圧・脂質異常・循環器疾患へのリスクと介入効果	増田大作	日本動脈硬化学会主催 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(神戸市)	2019.9.29
8	動脈硬化が起こす病気を知ろう！・家族性高コレステロール血症	増田大作	いずみさの健康フェスタ(泉佐野市)	2019.10.6
9	公衆衛生学講義 公衆衛生の歴史・法的根拠・健康づくりの拠点等、生活習慣病対策・特定健診・特定保健指導、がん検診等健康増進事業・介護予防事業、感染症対策・感染症法・結核等疾病別対策・予防接種、自殺予防対策・たばこ対策、健康危機管理・災害対策	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.10.15-11.5
10	家族性高コレステロール血症と対策	増田大作	大阪府泉佐野保健所 令和元年度脳卒中予防対策推進ワーキング会議(泉佐野市)	2019.10.17
11	脳疾患イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	河内長野市医師会講演会	2019.10.19
12	ウォーキングで健康と地域見守りあい	増田大作	令和元年度たじりっち体操推進員講座(田尻町)	2019.11.5
13	イベントリスク低減を目指した糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	第41回りんくう循環器ネットワーク研究会(泉佐野市)	2019.11.9
14	心血管イベント予防のための残余リスクの評価と治療	増田大作	豊田加茂内科医会学術講演会	2019.11.13
15	心血管イベントとSAS	増田大作	泉州睡眠呼吸障害フォーラム(泉佐野市)	2019.11.23
16	とにかく下げればリスクが減るの？～代謝メカニズムで考え介入する脂質異常症～	増田大作	大阪府栄養士会主催 令和元年度健康づくり提唱のつどい(大阪市)	2019.11.30
17	脳心血管イベント抑制のための脂質異常症管理の新展開	増田大作	神戸市医師会主催・神戸市医師会生涯教育講演会(神戸市)	2020.1.11
18	泉佐野保健所主催働く世代からの循環器疾患対策研修会	増田大作	泉佐野保健所主催・働く世代からの循環器疾患対策研修会(田尻町)	2020.1.21
19	コレステロール、高いとこんなに危ない！～皆さんに知っていただきたいアブラのはなし～	増田大作	岬町主催・家族性高コレステロール血症に関する講演会(岬町)	2020.2.14
20	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会主催プレスセミナー(東京都)	2020.2.21

(7) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	5年間の偏食を経て、呼吸困難・ショックをきたした一例	田中啓介	りんくうカンファレンス213	2019.5.16
2	心房細動:最新の話題ーガイドライン改訂でここが変わるー	武田吉弘	りんくうカンファレンス213	2019.5.16
3	コレステロール、高いとこんなに危ない！～若い人に起こる脳や心臓の病気を起こさないために！	増田大作	りんくう総合医療センター市民健康講座(泉佐野市)	2019.5.18
4	りんくうウェルネスケア研究センター	増田大作	りんくうメッセージ	2019.7.1
5	脳心血管イベントリスクとしての睡眠時無呼吸症候群の評価と治療	増田大作	クリニカルレベルアップセミナー(泉佐野市)	2020.1.23

(8) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	この症例どうする？CTO CTOにおける合併症症例or不成功症例or「とても」難渋したCTO症例	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2019	2019.4.11
2	合同シンポジウム2 心血管疾患の絶対リスク評価の重要性と問題点	山下静也	第55回日本循環器病予防学会学術集会/第8回臨床高血圧フォーラム	2019.5.12
3	特別講演1 メタボリックシンドローム:病態と治療について	山下静也	第14回泉州地域医療フォーラム	2019.7.6
4	合同シンポジウム1 <日本消化器病学会合同シンポジウム・日本肝臓学会後援> 心血管疾患のリスク病態としてのNAFLD/NASH	竹原徹郎, 山下静也	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2019.7.11
5	Sponsored Symposium 2 APSA-V-IAS-JAS Joint Symposium “Residual Risk Management in Statin-intolerant Patients”	Shizuya Yamashita, Brian Tomlinson	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2019.7.11
6	ポスター 1-16:食事療法・機能的食品・運動療法(1)	増田大作	日本動脈硬化学会総会・学術集会	2019.7.11
7	ランチョンセミナー5 家族性高コレステロール血症 遺伝学から考える動脈硬化性疾患予防・治療、FH & Beyond	山下静也	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2019.7.12
8	講演1 スタチン不耐～その筋肉痛、スタチンが原因ですか？ 講演2 スタチン不耐:ASCVD予防における新しい課題	山下静也	Japan Hyperlipidemia Academy for Statin Intolerance/FH cascade screening	2019.8.3
9	講演1 治療抵抗性的高コレステロール血症に対してロミタピドが有効であった家族性高コレステロール血症 講演2 見逃してはいけない家族性高コレステロール血症～早期診断・治療の重要性～	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2019 東京会場	2019.9.14
10	Guidelines for the Prevention of Atherosclerotic Cardiovascular Disease and Daily Clinical Practice	Shizuya Yamashita	Livalo Round Table Discussion	2019.9.19

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
11	IVUS/OCT/Angioscopy	武田吉弘	第28回日本心血管インターベンション治療学会	2019.9.19
12	Educational Seminar: Overview of Guideline in Asia Lecture 1: Further Direction of LDL-C Lowering Treatment in Asians Lecture 2: Japanese Guideline for Prevention of Atherosclerotic Cardiovascular Disease Lecture 3: Taiwan Guideline Lecture 4: 2016 Chinese Guidelines for the Management of Dyslipidemia in Adults	Ta-Chen Su, <u>Shizuya Yamashita</u>	Asian Pacific Society of Atherosclerosis and Vascular Diseases (APSAVD) 2019 (Taipei, Taiwan)	2019.9.20
13	ACS/Others 2	武田吉弘	第28回日本心血管インターベンション治療学会	2019.9.20
14	Seminar: Familial Hypercholesterolemia in Asia-Pacific Regions Lecture 1: Genetic Diagnosis of FH in Taiwan Lecture 2: Genetic Diagnosis and Management of Familial Hypercholesterolemia in Singapore Lecture 3: Management of FH in Hong Kong	Ta-Chen Su, <u>Shizuya Yamashita</u>	Asian Pacific Society of Atherosclerosis and Vascular Diseases (APSAVD) 2019 (Taipei, Taiwan)	2019.9.22
15	ランチョンセミナー7 栄養管理～必須微量栄養素の必要性～	山下静也	第41回日本臨床栄養学会総会・第40回日本臨床栄養協会総会第17回大連合大会	2019.10.27
16	特別講演 医療情報の本格活用の時代の幕開け	山下静也	第1回なすびネットワーク研究会・第8回全国ID-Link研究会 in 大阪	2019.11.2
17	Session II 心不全患者における心拍数コントロールに対する意義	山下静也	第20回泉州急性期医療フォーラム	2019.11.28
18	学生・初期研修医セッション1	永井義幸	第128回日本循環器学会近畿地方会	2019.11.30
19	Session2～Ventricular Tachycardia	武田吉弘	Catheter Ablation Discussion Meeting in South Osaka	2019.12.5
20	Case Discussion	武田吉弘	関西YES CLUB 2019	2019.12.7
21	Break Time Session2	武田吉弘	SPIRIT LIVE DEMONSTRATION 2020	2020.1.25
22	特別企画 人工知能・ビッグデータサイエンス 講演1 医療分野における人工知能技術の利用と課題 講演2 網羅的遺伝子解析による動脈硬化学への挑戦	永井良三, <u>山下静也</u>	第20回動脈硬化教育フォーラム	2020.2.2
23	ランチョンセミナー3	増田大作	日本総合健診医学会第48回大会	2020.2.7
24	CTO1	武田吉弘	第34回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	2020.2.15

研究業績：診療局 呼吸器内科

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	A Complete Spontaneous Regression of Lung Cancer with Variations in Size over 38 Months	Kou Chin, <u>Daisuke Iwashima</u> , et al.	J.Jpn.Soc.Respir.Endoscopy	41(3):289-292,2019

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	肺非結核性抗酸菌症に関連したARDSの1剖検例	陳昊, <u>岩嶋大介</u> ,他	結核	94(10):503-508,2019

(3) 研究会・講演会

番号整理	演題	発表者	研究会名	年月日
1	吸入指導について	岩嶋大介	南大阪呼吸器疾患研究会	2019.11.9

(4) 院内研究活動

番号整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	COPDについて	岩嶋大介	病棟勉強会	2019.11.22

研究業績：診療局 外科

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Exosomal miR-155 Derived from Hepatocellular Carcinoma Cells Under Hypoxia Promotes Angiogenesis in Endothelial Cells.	<u>Matsuura Y</u> , <u>Tanemura M</u> , et al.	Dig Dis Sci.	64(3):792-802,2019
2	Heterogeneity of Treg/Th17 According to Cancer Progression and Modification in Biliary Tract Cancers via Self-Producing Cytokines.	Kinoshita M, <u>Tanemura M</u> , et al.	Dig Dis Sci.	2019.12.18. doi:10.1007/s10620-019-06011-9

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
3	A case of hepatic pseudolymphoma in a patient with primary biliary cirrhosis.	Inoue M, Tanemura M, et al.	Clin Case Rep.	20;7(10):1863-1869, 2019
4	Laparoscopic splenectomy for isolated splenic sarcoidosis: A case report.	Mikamori M, Tanemura M, et al.	Int J Surg Case Rep.	60:79-81,2019
5	The postoperative peak number of leukocytes after hepatectomy is a significant prognostic factor for cholangiocarcinoma.	Shinke G, Tanemura M, et al.	Mol Clin Oncol.	10(5):531-540, 2019
6	Development of α -Gal Antibody Conjugates for Increasing Immune Response by Recruiting Natural Antibodies.	Sianturi J, Tanemura M, et al.	Angew Chem Int Ed Engl.	26;58(14):4526-4530, 2019

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	【超実践!乳房超音波マニュアル】(第4章)知っておきたい他の検査法 乳房腫瘍に対する超音波ガイド下インターベンション	位藤俊一	Medical Technology	別冊超音波エキスパート,1896-101,2019
2	手術手技 早期胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門側胃切除術	出村公一,東重慶,的羽大二郎,中上勝一朗,田村地生,位藤俊一	手術	73(12):1697-1705,2019
3	黄色肉芽腫性虫垂炎の1切除例	中上勝一朗,金浩敏,野中亮児,梶原淳,今北正美,位藤俊一,種村匡弘	日本臨床外科学会雑誌	80(12):2233-2237,2019
4	脾膿瘍と術前診断した脾臓原発Myeloid Sarcomaの1切除例	門威志,種村匡弘,他	癌と化学療法	46(4):784-786,2019
5	胃癌に対するSOX療法とショートハイドレーション法によるSP療法の外来投与における忍容性の比較検討	玉岡混平,種村匡弘,他	癌と化学療法	46(1):187-189,2019
6	完全内臓逆位を伴った盲腸癌に対し単孔式腹腔鏡下回盲部切除術を施行した1例	鈴木陽三,種村匡弘,他	癌と化学療法	46(2):386-388,2019
7	ハイブリッド手術室を利用し血流改変した正中弓状靭帯症候群の1例	古川健太,種村匡弘,他	日本臨床外科学会雑誌	80(9):1603-1606,2019
8	腹腔内腫瘍を呈し診断に難渋したIgG4関連疾患の1例	阪野佳弘,種村匡弘,他	日本臨床外科学会雑誌	80(7):1376-1381,2019
9	単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した胆嚢捻転症の2手術例	阪野佳弘,種村匡弘,他	日本腹部救急医学会雑誌	39(3):583-586

(3) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Clinical impact of viable circulating tumor cells (v-CTC) detection and PD-L1 expression on v-CTC in the patients with resectable pancreatic cancer	Tanemura M, et al.	Annual Meeting 2019 American Association for Cancer Research	Poster	2019.3.27-4.3

(4) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	保存的治療を施行した膿瘍形成性虫垂炎の小児例9例の栄養管理	飯干泰彦,金浩敏,坂口俊文,宇野妙子,西井拓人,若林里絵,北庄司教久,中原薫,石井陽介,出村公一,宮寄安晃,住井諭美,位藤俊一,千葉典子	第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会	口演	2019.2.13-15
2	3D造影超音波による乳癌広がり診断の検討	位藤俊一,綱島亮,飯干泰彦,出村公一,金浩敏,畠野尚典,宮寄安晃,梶原淳,東重慶,田村地生,中上勝一朗,今北正美	第119回日本外科学会定期学術集会	口演	2019.4.18-20
3	切除可能膵癌におけるviabilityを加味した微小循環癌細胞(v-CTC)の検出とCTC上PD-L1の発現意義	種村匡弘,他	第119回日本外科学会定期学術集会	口演	2019.4.18-20
4	早期胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門側胃切除術	出村公一,東重慶,中上勝一朗,田村地生,梶原淳,宮寄安晃,畠野尚典,金浩敏,飯干泰彦,位藤俊一	第119回日本外科学会定期学術集会	口演	2019.4.18-20
5	大腸癌イレウスに対するbridge to surgery (BTS) としての大腸ステントの有用性の検討	金浩敏,中上勝一朗,田村地生,東重慶,綱島亮,梶原淳,宮寄安晃,畠野尚典,出村公一,飯干泰彦,位藤俊一	第119回日本外科学会定期学術集会	ポスター	2019.4.18-20
6	黄色肉芽腫性虫垂炎の一例	中上勝一朗,金浩敏,田村地生,東重慶,梶原淳,宮寄安晃,畠野尚典,出村公一,飯干泰彦,今北正美,位藤俊一	第119回日本外科学会定期学術集会	研修医セッション	2019.4.18-20
7	乳頭部の造影超音波検査が有用であった乳癌の1例	中村雅美,綱島亮,東重慶,梶原淳,宮寄安晃,金浩敏,出村公一,飯干泰彦,今北正美,位藤俊一	日本超音波医学会第92回学術集会	口演	2019.5.24-26

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
8	肝内胆管癌治療におけるClinical Question に対するKHBO の多施設共同前向き試験	成田匡大,種村匡弘,他	第55回日本肝癌研究会	口演	2019.7.4-5
9	The clinical significance of viable circulating tumor cells (v-CTC) detection as liquid biopsy and PD-L1 expression on v-CTC in resectable pancreatic cancer	種村匡弘,他	第31回日本肝胆膵外科学会学術集会	口演	2019.7.13-15
10	乳房超音波ガイド下インターベンションハンズオンセミナー	位藤俊一	第27回日本乳癌学会学術総会	口演	2019.7.13-15
11	新しいリキッドバイオプシー技術を応用した生きた膵癌微小循環癌細胞(v-CTC)の可視化とPD-L1の発現意義	種村匡弘,他	第74回日本消化器外科学会学術総会	口演	2019.7.17-19
12	2次治療のmFOLFOX6+BEV併用療法が著効した多発性肺転移を伴ったS状結腸癌の1例	金浩敏,野中亮児,的羽大二郎,中上勝一朗,田村地生,松浦雄祐,東重慶,綱島亮,梶原淳,出村公一,飯干泰彦,今北正美,種村匡弘,位藤俊一	第57回日本癌治療学会学術集会	ポスター	2019.10.24-26
13	多臓器(膵、腎、肺)に発生した炎症性偽腫瘍の1例	中村雅美,松浦雄祐,綱島亮,東重慶,梶原淳,金浩敏,出村公一,飯干泰彦,今北正美,位藤俊一	日本超音波医学会第46回関西地方会学術集会	口演	2019.10.26
14	膵癌患者末梢血のリキッドバイオプシーによる治療方針決定と免疫checkpoint阻害剤の可能性	種村匡弘,他	第81回日本臨床外科学会総会	口演	2019.11.14-16
15	胃癌に対するSP療法中に腸管嚢胞様気腫症となった1例	中上勝一朗,東重慶,出村公一,的羽大二郎,田村地生,松浦雄祐,綱島亮,梶原淳,種村匡弘,位藤俊一	第81回日本臨床外科学会総会	ポスター	2019.11.14-16
16	直感的操作が可能な多自由度鉗子「Arti Sential」の使用経験	出村公一	第32回日本内視鏡外科学会総会	口演	2019.12.5-7

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1	乳癌の薬物療法について	位藤俊一	第218回泉佐野薬剤師会研修会	2019.4.11
2	第2部	出村公一	新究極の一手～拈華微笑～	2019.6.22
3	第2回ビデオカンファレンス	出村公一	2019年度大阪大学胃Roadmap	2019.8.29
4	α-Glucosidase阻害薬での糖尿病治療中に腸管嚢胞様気腫症を発症した一例	的羽大二郎,東重慶,出村公一,中上勝一朗,金浩敏,野中亮児,梶原淳,松浦雄祐,綱島亮,田村地生,飯干泰彦,位藤俊一,種村匡弘	第631回大阪外科集談会	2019.9.14
5	乳がん診療における乳房超音波診断の実際	位藤俊一	第30回和歌山ウーマンズヘルス懇話会	2019.9.21
6	Technical Session「高度進行症例に対する鏡視下手術」	出村公一	第20回関西腹腔鏡下胃切除同好会	2019.10.19
7	南大阪エリアにおけるnivolumabの胃癌リアルワールドデータ	出村公一	がん免疫療法南大阪胃癌研究会	2019.11.22
8	ダブルトラクト再建	出村公一	第12回大阪上部消化管外科セミナー	2019.11.27
9	りんくう総合医療センターでできる膵癌に対する最新治療-より優れた治療・あきらめない治療を求めて	種村匡弘	南大阪医療を考える会	2019.12.1
10	膵癌治療における最新の治療選択	種村匡弘	第226回泉佐野薬剤師会学術講演	2020.2.13

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)小児外科	飯干泰彦	関西医療大学 特別講義	2019.6.6 2019.6.13
2	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)上部消化管	出村公一	関西医療大学 特別講義	2019.7.24
3	「要精査基準」 「いろいろな病変の超音波画像、病変を見つけるコツ」	位藤俊一	第1回乳房超音波医師更新講習会	2019.8.10
4	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)乳腺疾患	綱島亮	関西医療大学 特別講義	2019.9.26
5	肝胆膵疾患について	種村匡弘	関西医療大学 特別講義	2019.11.11

(7) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	Stage IV 大腸癌の治療方針	野中亮児	りんくうカンファレンス216	2019.11.21
2	進行直腸癌のリンパ節転移症例に対して術前化学療法後に腹腔鏡下超低位前方切除、側方郭清を施行した1例	松田大樹	りんくうカンファレンス216	2019.11.21

(8) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	ミニレクチャー	出村公一	第14回泉州消化器フォーラム	2019.4.6
2	診療科講演	位藤俊一	第5回りんくうメデイカルネットワーク	2019.4.13
3	ポスターセッション(11)腫瘍	種村匡弘	第119回日本外科学会定期学術集会	2019.4.18-20
4	体表リンパ節診断	位藤俊一	日本超音波医学会第18回教育セッション	2019.5.26
5	デジタルポスター102 外科治療:手術手技②	位藤俊一	第27回日本乳癌学会学術総会	2019.7.11-13
6	Pancreas 17	種村匡弘	第31回日本肝胆膵外科学会学術集会	2019.7.13-15
7	デジタルポスター212 胆道:急性胆嚢炎 高齢者	種村匡弘	第74回日本消化器外科学会学術総会	2019.7.17-19
8	症例検討会	梶原淳	第43回専門医を目指す消化器外科セミナー	2019.8.23
9	上部胃がん・接合部がん	出村公一	新究極の一手～一意専心～	2019.12.22

研究業績：診療局 整形外科

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	頸椎骨折患者に気管切開が必要となる因子の解析	日下部賢治,小野恵	日本集中治療学会	ポスター	2019.3.3
2	頸椎骨折患者に気管切開が必要となる因子の解析	日下部賢治,金澤元宣	日本整形外科学会基礎学術集会	ポスター	2019.5.9
3	当院における非骨傷性頸髄損傷に関する検討	吉元孝一,日下部賢治	日本外傷学会	ポスター	2019.6.9
4	橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート固定術後の遅発性長母指屈曲筋腱損傷の検討	中嶋望,他	日本骨折治療学会	口演	2019.6.29
5	Masquelet法を用いて治療した骨欠損を伴う指節骨開放骨折の一例	新子祐介,中嶋望,他	日本骨折治療学会	ポスター	2019.6.29
6	重症外傷患者の骨折治療では創外固定の積極的利用が全身管理上で有用である	日下部賢治,吉元孝一,中尾彰太,松岡哲也	日本救急医学会総会・学術集会	口演	2019.10.4

(2) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	救命センターでの骨折治療	日下部賢治	南大阪整形外科談話会	2019.11.11
2	牽引ベットを使用したDAA THAのピットフォール	新子祐介,澤田典与司,中嶋望,金澤元宣	南大阪整形外科談話会	2019.11.11

研究業績：診療局 心臓血管外科

(1) 英文原著,総説,著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Surgery-first Treatment Improves Clinical Results in Infective Endocarditis Complicated With Disseminated Intravascular Coagulation	Yokoyama J, Funatsu T, et al	Eur J Cardiothorac Surg	56(4):785-792
2	Intermediate-term Outcomes of Our Original Multiple-Knot Technique Using ePTFE Sutures for Anterior Mitral Leaflet Prolapse	Maeda S, Funatsu T, et al	Surgery Today	49(4):350-356,2019
3	Outcomes After Aortic Valve Replacement for Asymptomatic Severe Aortic Regurgitation and Normal Ejection Fraction	Maeda S, Funatsu T, et al	Semin Thorac Cardiovasc Surg	31(4):763-770,2019

(2) 和文原著,総説,著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	大動脈血栓摘出後に胸腔鏡下食道切除術を施行した食道癌の1例	川田純司,船津俊宏,他	癌と化学療法	46(2):366-368,2019

(3) 国内学会報告

番号整理	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	人工血管を介した腋窩動脈送血による開心術の検討とその工夫	玉川友樹,船津俊宏,横山淳也,八木原俊克	第72回日本胸部外科学会	ポスター	2019.10.31
2	FROZENIX 使用の弓部置換術の検討	横山淳也,船津俊宏,玉川友樹,八木原俊克	第57回日本人工臓器学会	ポスター	2019.11.15

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	心臓血管外科術後外来における諸問題	船津俊宏	第40回りんくう循環器ネットワーク	2019.5.11
2	突然死する心臓血管病～無症状で進行する怖い病気を見つけましょう～	船津俊宏	泉南市地域健康講座	2019.12.7

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	看護に活かす疾病論II 循環器疾患・先天性心疾患	八木原俊克	関西医療大学講義	2019.6.24
2	循環器疾患—心臓の構造・機能と外科治療	八木原俊克	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.10.18
3	循環器系疾患 成人心臓・大動脈疾患と外科治療	船津俊宏	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.11.12

(6) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	Legend lecture	八木原俊克	第22回成人先天性心疾患学会学術集会	2020.1.17

研究業績：診療局 脳神経外科

(1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	ICPモニタリングによる脳神経救急管理の実際	萩原靖	脳神経外科速報	vol.29 no.9 2019.9: 939-947,2019
2	茎状突起過長による外傷性頸部内頸動脈狭窄に対して行ったステント留置術後にMassiveな脳出血を起こした1例	榊田宏輔,木本優希,伊藤弘,井間博之,菱川恭子,出原誠,萩原靖	脳血管内治療	2019年4巻 3号:118-124

(2) 国内学会報告

番号 整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	重症頭部外傷に伴う凝固障害の病態と対応	萩原靖	第22回日本臨床救急医学会総会・学術集会	教育講演	2019.6.1
2	円蓋部髄膜腫に脳膿瘍を合併した一例	山本暁大,松橋崇寛,小野田祐司,石田城丸,菱川恭子,出原誠,萩原靖	Neurosurgery Kinki 2019 Autumn Meeting	PCプレゼンテーション	2019.9.7
3	中大脳動脈閉塞に対する急性期血栓回収療法での出血の回避の工夫	出原誠,宗田高穂,菱川恭子,石田城丸,小野田祐司,松橋崇寛,山本暁大,萩原靖	日本脳神経外科学会第78回学術総会	デジタルポスター	2019.10.9
4	血腫内側皮膜下へのドレーンの迷入が原因で皮質下出血を起こした慢性硬膜下血腫の一例	山本暁大,松橋崇寛,小野田祐司,石田城丸,菱川恭子,出原誠,萩原靖	日本脳神経外科学会第78回学術総会	デジタルポスター	2019.10.10
5	開頭血腫除去後の動静脈瘻の1例	菱川恭子,出原誠,山本暁大,松橋崇寛,小野田祐司,石田城丸,萩原靖	第35回日本脳血管内治療学会学術総会	ポスター	2019.11.22
6	頭部外傷後、短期間で発生から自然消失した外傷性硬膜動静脈瘻の一例	下岡直,山本暁大,松橋崇寛,石田城丸,出原誠,萩原靖,他	第43回日本脳神経外傷学会	誌上開催	2020.3.6
7	頭部外傷後に自然退縮を認めた鞍上部腫瘍の一例	山本暁大,松橋崇寛,石田城丸,下岡直,出原誠,萩原靖	第43回日本脳神経外傷学会	誌上開催	2020.3.6

(3) 研究会・講演会

番号 整理	演題	発表者	研究会名	年月日
1	GNSとYCHB	出原誠	CERENOVUS Skill Up Seminar	2019.4.12
2	当院でのパーキンソン病診療の実際	宗田高穂	第14回泉州脳神経COLLOQUIA	2019.6.20
3	当院における血栓回収療法と治療成績	出原誠	AIS Meeting in Osaka	2019.7.27
4	高齢化社会のてんかん	萩原靖	泉州地区臨床懇話会	2019.9.5
5	急性期脳卒中治療と脳卒中後てんかんーペランパネルへの期待ー	萩原靖	てんかん診療座談会企画in南大阪	2019.9.10
6	ITB療法ポンプ植込み手術手技	出原誠	ITB療法ハンズオン大阪	2019.10.10
7	第1部「若手医師の取り組み」	出原誠	血栓回収療法テクニカルセミナー@大阪	2019.11.1
8	外傷治療戦略とICPモニタリング	萩原靖	Codman ICPセミナー	2020.1.22
9	りんくう総合医療センター TMS-007治験報告	萩原靖	TMS investigator's meeting	2020.2.2
10	急性期脳卒中センターでの、心房細動と脳卒中	出原誠	脳梗塞予防連携会議～適切な抗凝固療法を考える～	2020.2.13

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	脳梗塞の基礎から最新治療まで	萩原靖	2019年岸和田平成病院関連施設懇話会(春)	2019.4.11
2	脳梗塞の基礎から最新治療まで	萩原靖	優人会病院関連施設懇話会	2019.10.5
3	スポーツにより外傷と障害(4)頭部	萩原靖	令和元年大阪府スポーツ医学講習会	2019.10.26
4	高齢化社会の中でのてんかん	萩原靖	2019年岸和田平成病院関連施設懇話会(秋)	2019.11.21
5	外傷治療におけるDuraGen®の可能性	萩原靖	第43回日本脳神経外傷学会	2020.3.7

(5) 院内研究活動

番号 整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	救急外来で役立つ脳の画像診断	出原誠	令和元年11月度クリニカルレベルアップセミナー	2019.11.28

(6) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	特別公演	萩原靖	てんかん診療up to date	2019.5.18
2	opening remarks	萩原靖	泉州地域リハビリテーション懇話会	2019.8.3

研究業績：診療局 形成外科

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	開腹手術後の腹部瘢痕に生じた異所性骨形成の一例	名和沙織,服部亮,鹿野雄介	第122回関西形成外科学会学術集会	口演	2019.7.14
2	当院における乳房インプラント破損2症例の検討	名和沙織,服部亮,鹿野雄介	第48回大阪形成外科医会	口演	2019.10.5

研究業績：診療局 呼吸器外科

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	GGN病変に対し10年間の経過観察後切除し浸潤性粘液性腺癌と診断された1例	山中秀樹,大森謙一,岩嶋大介,森山あずさ,今北正美	第60回日本肺がん学会学術集会	ポスター	2019.12.8

研究業績：診療局 泌尿器科

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	筋層浸潤性膀胱癌に対する術前化学療法の予後延長効果に関する臨床的検討—多施設共同後方視的研究—	宮井晴加,松浦昌三,佐々木有見子,児玉芳季,萩野恵三,他	第69回日本泌尿器科学会中部総会	ポスター	2019.11.1
2	当院における腎盂尿管癌に対する腎尿管全摘除術の治療成績	松浦昌三,宮井晴加,佐々木有見子,児玉芳季,萩野恵三	第69回日本泌尿器科学会中部総会	ポスター	2019.11.1
3	当科における梅毒患者の診断と治療の現況	萩野恵三,児玉芳季,宮井晴加,松浦昌三,佐々木有見子,他	日本性感感染症学会第32回学術大会		2019.11.30

(2) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題(口演(会長賞候補演題)) 5 尿路結石	佐々木有見子	第69回日本泌尿器科学会中部総会	2019.11.1

研究業績：診療局 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	当科における原発不明癌の治療	裕田猛真,木原智史,宝上竜也,中原啓,榎本雅夫	第348回日耳鼻大阪地方連合会	口演	2019.3.2
2	4歳児にみられた唾石症から発症した膿瘍の1例	宝上竜也,木原智史,中原啓,裕田猛真	第120回日本耳鼻咽喉科学会	ポスター	2019.5.8
3	思秋期にみられた耳鼻咽喉科領域の転換性障害.変換症	中原啓,間三千夫,明石正翔,他	第14回日本小児耳鼻咽喉科学会	口演	2019.5.23
4	頸部のmixofibrosarcomaの1例	木原智史,裕田猛真,中原啓,宝上竜也	第349回日耳鼻大阪地方連合会	口演	2019.6.1
5	当科におけるセツキシマブ併用放射線療法の際の喉頭温存率	裕田猛真,木原智史,宝上竜也,中原啓,榎本雅夫	第350回日耳鼻大阪地方連合会	口演	2019.9.7
6	真珠腫性中耳炎術後の長期経過—再発を中心に—	裕田猛真,木原智史,宝上竜也,中原啓,榎本雅夫	第29回日本耳科学会総会学術講演会	口演	2019.10.10
7	小児機能性難聴の発達心理評価	中原啓,間三千夫,明石正翔,他	第64回日本音声言語医学会	口演	2019.10.17
8	当科補聴器外来におけるfitting状況の考察	中原啓,間三千夫,明石正翔,裕田猛真,木原智史,宝上竜也,榎本雅夫,他	第64回日本聴覚医学会	口演	2019.11.7
9	鼻腔内に3週間放置されたボタン電池	宝上竜也,木原智史,中原啓,裕田猛真	第351回日耳鼻大阪地方連合会	口演	2019.12.7
10	頭蓋底骨髄炎の1例	裕田猛真,木原智史,宝上竜也,中原啓,榎本雅夫	第30回日本頭頸部外科学会総会	口演	2020.1.30
11	鼻腔内に3週間放置されたボタン電池	宝上竜也,木原智史,中原啓,裕田猛真	第30回日本頭頸部外科学会総会	口演	2020.1.30
12	乳幼児健診で発達の遅れを指摘された症例の経過	中原啓,間三千夫,明石正翔	第8回日本小児診療多職種研究会	口演	2020.2.1

研究業績：診療局 口腔外科

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	“High-dose, short-duration, intra-arterial cisplatin therapy for oral cancer”	Masatoshi Ohmae, et al.	J Clin. Oncol. Vol 37, No 15_suppl (May 20 Supplement), 2019: 6038-6038	2019 Mar 1. pii:S0901-5027(19)30067-0. doi:10.1016/j.ijom. 2019.02.003.
2	Surgical approaches for condylar fractures related to facial nerve injury: deep versus superficial dissection	Imai T, Motoki A, Ohmae M, et al.	Int J Oral Maxillofac Surg	48:1227-1234, 2019

(2) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	“High-dose, short-duration, intra-arterial cisplatin therapy for oral cancer”	Masatoshi Ohmae, Ayako Motoki, et al.	American Society of Clinical Oncology(ASCO) Annual Meeting	POSTER	2019.5.31-6.4

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	短期高用量動注化学療法の有効性	大前政利, 元木彩子, 他	第43回日本頭頸部癌学会(金沢)	ポスター	2019.6.13-14
2	口腔癌に対する高用量・短期シスプラチン動注化学療法の有効性	大前政利, 元木彩子, 他	第64回日本口腔外科学会学術集会(札幌)	口演	2019.11.2-4
3	『浅側頭動脈カテーテル留置術の手法及び原発巣及び転移リンパ節に対する治療について』	加藤逸郎, 大前政利, 他	第64回日本口腔外科学会学術集会(札幌)	口演 (ミニレクチャー)	2019.11.2-4
4	関節突起骨折に対する経皮的アプローチ簡易分類の提案: 顔面神経麻痺リスクの層別化	今井智章, 大前政利, 他	第64回日本口腔外科学会学術集会(札幌)	口演	2019.11.2-4
5	口腔癌に対する高用量・短期シスプラチン動注化学療法の有効性	大前政利, 元木彩子, 他	第38回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会(東京)	口演	2020.1.23-24

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	泉佐野泉南医師会看護学校	大前政利	成人看護学「歯・口腔」	2019.9.2 2019.9.9

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題	大前政利	第16回口腔外科栄養フォーラム	2019.9.14
2	ポスター8/『悪性腫瘍・症例2』(ポスター討論)	大前政利	第64回日本口腔外科学会学術集会(札幌)	2019.10.25

研究業績：診療局 麻酔科

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	リドカイン・プロピトカインクリームの使用によりリハビリテーション可能となった2症例	神移佳, 米本紀子, 小林俊司	ペインクリニック	Vol.41 No.2, 2020.2
2	身体表現性障害が疑われた患者の予後—ペインクリニックにおける介入の効果についての考察—	米本紀子, 小林俊司, 神移佳, 井戸和己, 森本正昭, 他	日本ペインクリニック学会誌	Vol.27 No.1, 2020

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	帝王切開後の硬膜穿刺後頭痛に対する翼口蓋神経節ブロックの検討	成尾英和, 伊原正幸, 森本正昭, 神移佳, 米本紀子, 小林俊司	日本麻酔科学会第66回学術集会	ポスター	2019.5.30-6.1
2	内因性脳出血に対する開頭血腫除去術中の循環異常の要因の解析	西村俊輝, 神移佳, 足立匡司, 小林俊司	日本麻酔科学会第66回学術集会	ポスター	2019.5.30-6.1
3	意識下挿管が有効であった巨大卵巣嚢腫の1症例	高橋未奈, 神移佳, 早坂朋彦, 小林俊司	第16回麻酔科学サマーセミナー	研修医セッション (ポスター)	2019.6.28-30
4	高度肥満患者に意識下気管支ファイバースコープガイド下挿管を選択した症例	辻川麻実, 伊原正幸, 小林俊司	第16回麻酔科学サマーセミナー	ポスター	2019.6.28-30
5	難治性腹痛に対してオピオイド製剤が奏効した1症例	神移佳, 米本紀子, 小林俊司	日本ペインクリニック学会第53回	口演	2019.7.18-20
6	外国人受け入れ医療機関としてペインクリニック外来の取り組み	米本紀子, 神移佳, 小林俊司	日本ペインクリニック学会第53回	口演	2019.7.18-20
7	乳がん術後慢性痛に対し胸筋神経ブロック(PECS block)が著効した2症例	森本正昭, 成尾英和, 神移佳, 米本紀子, 小林俊司	日本ペインクリニック学会第53回	ポスター	2019.7.18-20

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
8	全身麻酔下で緊急帝王切開をうけた周産期心筋症患者で、のちに筋強直性ジストロフィーが強く疑われた一例	辻川麻実,高橋未奈	日本麻酔科学会第65回大会関西支部学術集会	ポスター	2019.9.14
9	Lhermitte Duclos病が疑われ麻酔管理に注意を要した一例	高橋未奈,和田努,光明寺雄大,小林俊司	日本麻酔科学会第65回大会関西支部学術集会	ポスター	2019.9.14
10	冠動脈バイパス手術における人工心肺離脱時のvasoplegiaに対し、パソプレシンの投与が有効であった一例	高橋未奈,早坂朋彦,和田努,伊原正幸,足立匡司,小林俊司	日本心臓血管麻酔学会第24回学術大会	デジタルポスター	2019.9.20-22
11	ロクロニウムに至適投与量決定に筋弛緩モニタリングが参考にならなかった筋萎縮性側索硬化症患者の麻酔経験	高橋未奈,辻川麻実,小林俊司	日本臨床麻酔科学会第39回	一般演題(ミニオーラル)	2019.11.7-9
12	周産期心筋症患者の帝王切開において全身麻酔管理を行った2例	辻川麻実,高橋未奈,小林俊司	日本臨床麻酔科学会第39回	一般演題(ミニオーラル)	2019.11.7-9

(3) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)	小林俊司	関西医療大学特別講義	2019.5.8
2	慢性痛治療はこんなに変わったー薬物治療と非薬物治療の最前線ー	米本紀子	2019年度第3回泉南薬剤師会学術講演会	2019.8.3

研究業績：診療局 健康管理センター

(1) 英文原著・総説・著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced β -catenin activation.	Zhu Y, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Mol Cell Cardiol.	S0022-2828(19):30399-2,2019.
2	Clinical Applications of a Novel Selective PPAR α Modulator, Pemafibrate, in Dyslipidemia and Metabolic Diseases.	Yamashita S, Masuda D, et al.	J Atheroscler Thromb.	26(5):389-402,2019
3	Rivaroxaban Suppresses the Progression of Ischemic Cardiomyopathy in a Murine Model of Diet-Induced Myocardial Infarction.	Liu J, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	26(10):915-930,2019
4	Shotgun proteomic analysis reveals proteome alterations in HDL of patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency.	Okada T, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Clin Lipidol.	13(2):317-325,2019
5	Postprandial Glucose and Triglyceride Increases Along with the Endothelial Malfunction were Attenuated by the Administration of SGLT2 Inhibitor, Empagliflozin.	Masuda D and Yamashita S.	J Atheroscler Thromb.,	2020 Jan 31. In press
6	Pemafibrate, a New Selective PPAR α Modulator: Drug Concept and Its Clinical Applications for Dyslipidemia and Metabolic Diseases.	Yamashita S, Masuda D, et al.	Curr Atheroscler Rep.	22(1):5,2020
7	Omega-3 fatty acid ethyl esters improve low-density lipoprotein subclasses without increasing low-density lipoprotein-cholesterol levels: A phase 4, randomized study.	Masuda D, Yamashita S, et al.	Atherosclerosis.	292:163-170,2020

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	特集にあたって 脂質異常症治療の最前線を追え!	増田大作	調剤と情報 株式会社じほう	25(8):p7(1147), 2019年6月
2	脂質異常症とは 特集 脂質異常症治療の最前線を追え!	増田大作	調剤と情報 株式会社じほう	25(8):p8-15(1148-1155), 2019年6月
3	大阪泉南地域の連携を生かした動脈硬化性疾患の予防 ガイドラインによる評価と家族性高コレステロール血症の発見 リレー連載列島ランナー	増田大作	公衆衛生 医学書院	83(6):p477-481, 2019年6月
4	アポB-48	増田大作	動脈硬化診療のすべて 日本医師会編	2019年11月
5	食後高脂血症、カイロミクロソーム代謝の評価のためのアポ蛋白B-48測定 動脈硬化UPDATE	増田大作	医学のあゆみ 医歯薬出版株式会社	268(5):399-401,2019
6	スタチン治療後の高トリグリセライド血症、次の一手を教えてください 特集スタチンを使いこなす! 18の臨床カル・パールズ	増田大作	Modern Physician 新興医学出版社	39(2):201-204,2019
7	1心不全と脂肪酸代謝 V心不全と脂肪酸代謝	増田大作	そうだったんだ! 脂質異常症 株式会社文光堂	pp142-145,2020.3.4

(3) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Serum Apolipoprotein B48 Concentration Is Increased After Oral Glucose Intake And High In Patients With Impaired Glucose Tolerance” AT.APS.06 Metabolism and vascular disease	Daisaku Masuda, Hiroyuki Hanada Shizuya Yamashita	American Heart Association Scientific Sessions (Philadelphia, PA)	Poster Sessions	2019.11.16-18

(4) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	動脈硬化性疾患残余リスク評価のための血清アポリポ蛋白B-48濃度の測定	増田大作	第55回日本循環器病予防学会学術集会(久留米市)	口演	2019.5.11-12
2	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防	増田大作	第55回日本循環器病予防学会学術集会(久留米市)	口演	2019.5.11-12
3	糖尿病患者における脂質異常症の合併～動脈硬化性疾患発症リスクとして～ イブニングセミナー	増田大作	第62回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台市)	口演	2019.5.24-26
4	動脈硬化性疾患発症予防の観点からの残余リスク制御	増田大作	第60回日本内科学会中国支部主催生涯教育講演会(岡山市)	口演	2019.6.2
5	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防 一般口演2 社会・疫学・医学理論	増田大作	第19回日本抗加齢医学会総会(横浜市)	口演	2019.6.14-16
6	肝機能障害と筋肉痛で治療が困難だった脂質異常症の50歳女性 メディカルスタッフカンファレンス	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
7	心血管イベントリスクとしての高トリグリセライド(中性脂肪)血症の評価と治療 ランチョンセミナー2	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
8	リスク重複の概念とリスクアセスメント 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
9	循環器病とリスク要因の疫学/高血圧・脂質異常管理計画とリスク評価	増田大作	日本動脈硬化学会主催 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(泉佐野市)	口演	2019.8.11
10	家族性高コレステロール血症(FH)を確実に見つける・治療する/FH の発見と検査・診断	増田大作	日本動脈硬化学会主催 FH疾患啓発研修会2019(大阪市)	口演	2019.8.17
11	“健康診断で異常なし”を未病で見る	増田大作	日本未病システム学会プラクティカルセミナー(大阪市)	口演	2019.8.24
12	Lower the BetterとResidual Riskの管理	増田大作	第33回日本心臓血管内視鏡学会コーヒープレークセミナー5(大阪市)	口演	2019.10.5
13	心血管イベント予防のための残余リスクの評価と治療～脂質異常症治療の新たなビューポイント～	増田大作	第40回日本肥満学会/第37回日本肥満症治療学会学術集会 ランチョンセミナーD(大阪市)	口演	2019.11.2
14	未病に対し、薬剤師と他職種に求められるものは何か、そして今後何ができるか 症例1)肥満を有する未病状態の症例 症例2)心筋梗塞後内服アドヒアランスの低い症例	増田大作	第11回日本未病学会近畿地方会(大阪市)	口演	2019.12.7
15	LDL-C499 mg/dlで紹介された50歳男性	増田大作	メディカルスタッフカンファレンスin 東京、主催 日本動脈硬化学会総会(東京都文京区)	口演	2020.1.18
16	動脈硬化性疾患患者の栄養管理	増田大作	日本動脈硬化学会第20回動脈硬化教育フォーラム栄養セミナー(東京都)	口演	2020.2.2
17	循環器病とリスク要因の疫学	増田大作	日本動脈硬化学会第20回動脈硬化教育フォーラム高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(東京都)	口演	2020.2.2
18	脂質の数値ではなく動脈硬化性疾患発症リスクを有する動脈硬化惹起性リポ蛋白の多塞に着目した脳心血管疾患イベントリスクの評価	増田大作	日本総合健診医学会第48回大会・共催シンポジウム2(東京都)	口演	2020.2.8

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	SpA患者における脳心血管イベントリスク管理・ガイドラインの活用法	増田大作	脊椎関節炎を考える会(ノバルティス)	2019.5.23
2	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	12th SAKAI NADESHIKO FORUM	2019.5.25
3	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	脂質異常症を診る	2019.6.8
4	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	糖尿病・循環器疾患 学術講演会	2019.6.13
5	保健指導者スキルアップセミナー「脂質異常症の最新知見」～日本動脈硬化学会動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017・脂質異常症治療ガイド2018の活用法～	増田大作	ヘルスウェーブ講演会	2019.6.28

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
6	The moderate-intensity statin therapy for primary prevention-Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases, especially in elderly patients-	Daisaku Masuda	HTN Hyperlipidemia Expert meeting	2019.7.6
7	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	北阪神臨床実践講習会	2019.7.20
8	脂質異常症合併糖尿病のリスク評価と治療	増田大作	関西産業医のつどい	2019.7.24
9	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	TarGet Residual Risk-高TG血症を再考する	2019.8.3
10	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	OMMC循環器臨床懇話会2019	2019.9.7
11	脳心血管イベントリスクとしての睡眠時無呼吸症候群の評価と治療	増田大作	泉州睡眠呼吸障害フォーラム	2019.11.23
12	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	道北循環器フォーラム	2019.12.3
13	DPP-4阻害薬/SGLT-2阻害薬 配合剤の有用性	増田大作	Diabetes Boat Camp	2019.12.27
14	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	第65回大阪産業医学研究会	2020.1.20
15	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	第4回糖尿病・循環器Joint Festa	2020.1.30
16	動脈硬化惹起的解ロミクロンレナントに対するペマフィブラートの影響	増田大作	SPPARM α EXPO 2020 in West Japan	2020.2.23

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	生活習慣病を中心とした逆紹介～高血圧・脂質異常症の薬物治療を含めたスムーズな連携とは	増田大作	第5回りんくうメディカルネットワーク(泉佐野市)	2019.4.13
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017の活用法～冠動脈疾患の発症を予防するために～	増田大作	伊都医師会講演会	2019.6.8
3	高トリグリセライド血症で紹介された22歳女性	増田大作	日本動脈硬化学会主催 メディカルスタッフカンファレンスin神戸(神戸市)	2019.6.22
4	健康長寿のために病気を予防しよう	増田大作	泉佐野商工会議所主催 経営者健康セミナー(泉佐野市)	2019.8.21
5	Lower the Better とResidual Riskの管理	増田大作	和歌山県薬剤師会那賀薬剤師会	2019.9.12
6	生活習慣の高血圧・脂質異常・循環器疾患へのリスクと介入効果	増田大作	日本動脈硬化学会主催 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(神戸市)	2019.9.29
7	動脈硬化が起こす病気を知ろう！・家族性高コレステロール血症	増田大作	いずみさの健康フェスタ(泉佐野市)	2019.10.6
8	公衆衛生学講義 公衆衛生の歴史・法的根拠・健康づくりの拠点等、生活習慣病対策・特定健診・特定保健指導、がん検診等健康増進事業・介護予防事業、感染症対策・感染症法・結核等疾病別対策・予防接種、自殺予防対策・たばこ対策、健康危機管理・災害対策	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.10.15 -11.5
9	家族性高コレステロール血症と対策	増田大作	大阪府泉佐野保健所 令和元年度脳卒中予防対策推進ワーキング会議(泉佐野市)	2019.10.17
10	脳疾患イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	河内長野市医師会講演会	2019.10.19
11	ウォーキングで健康と地域見守りあい	増田大作	令和元年度 たじりつち体操推進員講座(田尻町)	2019.11.5
12	イベントリスク低減を目指した糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	第41回りんくう循環器ネットワーク研究会(泉佐野市)	2019.11.9
13	心血管イベント予防のための残余リスクの評価と治療	増田大作	豊田加茂内科医会学術講演会	2019.11.13
14	心血管イベントとSAS	増田大作	泉州睡眠呼吸障害フォーラム(泉佐野市)	2019.11.23
15	とにかく下げればリスクが減るの？～代謝メカニズムで考え介入する脂質異常症～	増田大作	大阪府栄養士会主催 令和元年度健康づくり提唱のつどい(大阪市)	2019.11.30
16	脳心血管イベント抑制のための脂質異常症管理の新展開	増田大作	神戸市医師会主催・神戸市医師会生涯教育講演会(神戸市)	2020.1.11
17	泉佐野保健所主催働く世代からの循環器疾患対策研修会	増田大作	泉佐野保健所主催・働く世代からの循環器疾患対策研修会(田尻町)	2020.1.21
18	コレステロール、高いとこんなに危ない！～皆さんに知っていただきたいアブラのはなし～	増田大作	岬町主催・家族性高コレステロール血症に関する講演会(岬町)	2020.2.14
19	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会主催プレセミナー(東京都)	2020.2.21

(7) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	コレステロール、高いとこんなに危ない！～若い人に起こる脳や心臓の病気を起こさないために！	増田大作	りんくう総合医療センター市民健康講座(泉佐野市)	2019.5.18
2	りんくうウェルネスケア研究センター	増田大作	りんくうメッセージ	2019.7.1
3	脳心血管イベントリスクとしての睡眠時無呼吸症候群の評価と治療	増田大作	クリニカルレベルアップセミナー(泉佐野市)	2020. 1.23

(8) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	ポスター 1-16:食事療法・機能的食品・運動療法 (1)	増田大作	日本動脈硬化学会総会・学術集会	2019.7.11
2	ランチョンセミナー3	増田大作	日本総合健診医学会第48回大会	2020.2.7

研究業績：診療局 国際診療科

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	言葉の壁を乗り越えるー医療通訳と役立つツールー	南谷かおり	小児科臨床	2019,Vol72, No10:
2	在留外国人・訪日外国人の診療実態ー重症患者への対応も含めて	南谷かおり	プラクティス 国際化時代の糖尿病損料	2019.9.15,Vol36,No5
3	短期滞在、訪日外国人への支援	南谷かおり	国際看護・国際保健 改訂版	2019.9.30
4	在留外国人の患児・家族への支援ー母子保健事業に焦点を当ててー	新垣智子	こどもと家族のケア	2019.12,2019.1, 14巻5号:29-38,
5	多目の検査オーダー支払拒否事例にみる多文化対応	南谷かおり	日本医事新報、医療界を読み解く「識者の眼」スペシャル	2020.2,No2000
6	地域保健の原点は国際診療にあり	新垣智子	公衆衛生	2020.2,84巻1号:61-65
7	カンパニオ2020 国際化で求められる知識とコミュニケーション術	新垣智子	糖尿病ケア	2020.2,17巻2号:193
8	外国人患者への対応と留意点	南谷かおり	日本産婦人科医会 研修ノート	2020.3,No104

(2) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Medical (Healthcare) Interpreting Course and Distance (Tele) Interpreting	Kaori Minamitani	Santa Cruz Hospital Seminar	口演	2019.7.31
2	Comparative study of twins, Brazil-Japan	Kaori Minamitani	Nikkei Hospitals Seminar in Brazil	口演	2019.7.31

(3) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	外国人患者受け入れに関する医療機関の取り組み	南谷かおり	第30回日本医学会総会 2019 中部	講演	2019.4.28
2	渡航に関連する健康相談についての実態調査	新垣智子	第23回 日本渡航医学会学術集会		2019.7.15
3	Disability compensation evaluation for US veterans in Japan	入交重雄	第22回日本医学英語教育学会	口演	2019.8.3-4
4	在留外国人・訪日外国人増大に伴い看護はどこに向かうのか	新垣智子 (パネリスト)	日本看護研究学会第45回学術集会		2019.8.21
5	医療と宗教	新垣智子	第3回国立イスラム大学・甲南女子大学国際会議		2019.10.14
6	外国人患者の受け入れと対応について	南谷かおり	第29回臨床内分泌代謝Update	講演	2019.11.30
7	日本における医療通訳のあけぼのから現状	新垣智子	第96回QOL研究会		2019.12.7
8	日本国際看護師の教育と認証について	南谷かおり, 新垣智子	第4回国際臨床医学会	基調講演	2019.12.14
9	りんくう総合医療センターでの米国退役軍人障害補償健診の紹介	入交重雄	第4回国際臨床医学会	口演	2019.12.14
10	ISO グローバルスタンダードと認定医療通訳士への期待	南谷かおり	第4回国際臨床医学会 (ランチョンセミナー)	講演	2019.12.14
11	医療通訳者の人材育成	南谷かおり	第53回日本臨床腎移植学会	講演	2020.2.20

(4) 研究会・講演会

番号整理	演題	発表者	研究会名	年月日
1	外国人を受け入れる医療機関の取り組み	南谷かおり	ぼちぼちの会(大阪)	2019.4.20
2	外国人患者受け入れ対応力向上基礎講座	南谷かおり	メディアフォンオンライン講座	2019.8.30
3	外国人患者の受け入れに関する留意事項	南谷かおり	令和元年大阪府医療機関における外国人患者対応支援研修	2020.1.28
4	外国人患者の受け入れに関する留意事項	南谷かおり	令和元年大阪府医療機関における外国人患者対応支援研修	2020.1.29
5	大阪医療通訳パネル・ディスカッション	南谷かおり (座長)	ワン・ワールド・フェスティバル	2020.2.1

(5) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	臨床英会話	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019年度前期
2	臨床英語	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019年度後期
3	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部保健看護学科	2019年度前期
4	国際看護	新垣智子	奈良県立医科大学看護学部 多文化看護概論	2019.4.23 2019.5.14
5	外国人患者対応医療コーディネーターの役割について(90分)	木村ガーリー	大阪大学医学部付属病院国際医療センター 大阪大学医療通訳実践コース2019	2019.5.18
6	日本国際看護師の概要	南谷かおり	大阪府看護協会 日本国際看護師養成研修 (大阪府ナースセンター)	2019.5.23

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
7	「受診・診察の流れについて」(90分) 「日本の医療制度に関する基礎知識」(90分)2コマ	新垣智子	大阪大学医学部附属病院国際医療センター 大阪大学医療通訳実践コース2019	2019.5.25
8	204. 増加する在日・訪日外国人への医療提供体制・看護の課題と取り組み」	新垣智子	日本看護協会神戸研修センター 日本看護協会2019年研修	2019.5.30
9	国際保健活動論	新垣智子	大阪市立大学大学院看護学研究科 国際保健活動論	2019.6.13 2019.6.20 2019.6.27 2019.7.11
10	国際保健	新垣智子	大阪府立大学看護学部 国際保健	2019.7.20 2019.7.27
11	日本国際看護師養成講座	新垣智子	大阪府看護協会 日本国際看護師養成講座	2019.7.21 2019.8.24 2019.8.25 2019.12.22 2020.1.25
12	日本の医療機関における国際医療	南谷かおり	順天堂大学 国際教養部	2019.08.06
13	放射線科領域の基礎知識	南谷かおり	大阪大学医療通訳養成コース	2019.09.07
14	英語が必要な時代がやって来た ～医療従事者も例外でない～	入交重雄	香川県立保健医療大学 令和元年度教養部教育講演	2019.10.21
15	日本国際看護師の概要	南谷かおり	大阪府看護協会 日本国際看護師養成研修(桃谷センター)	2019.10.26
16	医療通訳コーディネーター入門	新垣智子	神戸市外国語大学 UNITY単位互換講座	2019.11.6
17	英語ロールプレイ	入交重雄	大阪大学医療通訳コース	2019.11.9
18	りんくう総合医療センターにおける外国人診療	南谷かおり	泉佐野薬剤師会	2019.11.14
19	医療通訳者の育成について	南谷かおり	国立大学附属病院院長会議 国際化PT	2019.11.18
20	医療通訳について	南谷かおり	大阪大学医学部4年次講義-	2019.11.19
21	Inbound and Outbound Medicine	Kaori Minamitani	Introduction to Global Health, Osaka University & Keio University joint seminar	2019.11.23
22	「外国人患者看護の現状と課題」	新垣智子	大分県立看護科学大学 国際看護比較論	2019.1.16
23	りんくう総合医療センターにおける外国人患者受け入れの取り組み	木村ガーリー	厚生労働省委託事業『外国人患者受け入れコーディネーター養成研修』	2020.2.21
24	事例検討グループワーク	南谷かおり	厚生労働省委託事業『外国人患者受け入れコーディネーター養成研修』	2020.2.22

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	りんくう総合医療センター国際診療科	南谷かおり	RGMC2019年度新規採用者研修	2019.4.3

(7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題9 インバウンド1	南谷かおり	第23回日本渡航医学会学術集会	2019.7.15
2	一般演題2 留学	入交重雄	第22回日本医学英語教育学会	2019.8.3-4
3	看護師の国際化へ向けた新たな動き	南谷かおり	第4回国際臨床医学会	2019.12.14

研究業績：診療局 病理診断科

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	顎下部腫瘍の一例	野田百合, 今北正美, 他	第30回日本臨床口腔病理学会		2019.9.21
2	術後10年目にFNACにて頸部リンパ節転移が判明したsemonomaの1例	伊藤歌奈己, 米川みな子, 三ノ浦保彦, 萩野恵三, 宮井晴加, 今北正美	第58回日本臨床細胞学会 秋期大会		2019.11.17

(2) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	耳下腺腫瘍の1例	今北正美	第115回阪神病理症例検討会	2019.11.15

研究業績：診療局 救命診療科

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Prehospital lactate improves prediction of the need for immediate interventions for hemorrhage after trauma	Hiroshi Fukuma, Taka-aki Nakada, Shota Nakao, Tetsuya Matsuoka, et al.	SCIENTIFIC REPORTS nature research	9: 13755, 2019

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	肝損傷における胆管ドレナージ:胆道関連合併症のマネージメント	中尾彰太,松岡哲也	胆と膵	Vol41(2):189-194,2020

(3) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	頸椎骨折患者に気管切開が必要となる因子の解析	日下部賢治	第92回日本整形外科学会	一般演題ポスター	2019.5.9
2	地域MC協議会公認の指導救命士ワーキンググループを活用した救急活動プロトコルの改訂	中尾彰太	第22回日本臨床救急医学会	シンポジウム	2019.5.31
3	救急現場活動における小児の呼吸数測定についての課題と展望	安達晋吾	第22回日本臨床救急医学会	パネルディスカッション	2019.5.31
4	3次救急医療機関における救急救命士再教育に係る病院実習の現状～泉州MC所属運用救命士のアンケート結果～	成田麻衣子	第22回日本臨床救急医学会	パネルディスカッション	2019.5.31
5	SSTT(Surgical Strategy and Treatment for Trauma)コース開発とそのあゆみ	中尾彰太	第33回日本外傷学会	SSTT10周年記念セッション	2019.6.6
6	Damage control strategy における大動脈遮断方法の比較検討	白井亮介	第33回日本外傷学会	パネルディスカッション	2019.6.6
7	当院における非骨傷性頸髄損傷に関する検討	吉元孝一	第33回日本外傷学会	ポスター	2019.6.6
8	当院の病院前診療におけるDamage Control Ground Zeroの現状	福間博	第33回日本外傷学会	パネルディスカッション	2019.6.7
9	内因性疾患に対するABTHERAの使用経験	福間博	第34回日本救命医療学会	一般演題	2019.9.28
10	大腿骨骨幹部骨折術後に肺動脈血栓症と脂肪塞栓症を併発した1例	鳴海雄気	第34回日本救命医療学会	一般演題	2019.9.28
11	防ぎ得た外傷死をよく知る救急医だからこそ、今、子ども虐待に取り組む	安達晋吾	第47回日本救急医学会	口演	2019.10.2
12	重複下大静脈を伴った大動脈解離にVA-ECMOを導入した1例	白井亮介	第47回日本救急医学会	ポスター	2019.10.2
13	敗血症の急性血液浄化療法における透析膜の臨床効果	根本大資	第47回日本救急医学会	口演	2019.10.2
14	関西国際空港における大量殺傷型テロに対する救急災害医療体制調整の試みーG20大阪サミットに向けてー	成田麻衣子	第47回日本救急医学会	シンポジウム	2019.10.3
15	外傷性出血性ショック患者に対する初期輸液療法の提案	福間博	第47回日本救急医学会	パネルディスカッション	2019.10.3
16	当院の病院前診療での開胸大動脈遮断の意義	文野裕美	第47回日本救急医学会	ポスター	2019.10.4
17	2019G20大阪サミットに関する空港の医療体制について	成田麻衣子	第47回日本救急医学会 特別企画5 2019年G20大阪サミット救急・災害医療体制報告会		2019.10.4
18	2018年 台風21号後の復旧工事中の墜落外傷について	鄭賢樹	第47回日本救急医学会	口演	2019.10.4
19	成人型救命救急センターにおける小児重症頭部外傷に対する急性期治療戦略の現状と課題	安達晋吾	日本小児集中治療研究会	シンポジウム	2019.10.19
20	肋骨骨折断端による大動脈損傷が原因で生じた血胸の1例	白井亮介	第55回日本医学放射線学会 秋季臨床大会	一般演題セッション	2019.10.20
21	交通外傷に伴う右室全層性損傷の救命例	福間博	第11回日本Acute Care Surgery学会	ポスター	2019.10.25
22	当センターにおけるSurgical Rescueの現状	鳴海雄気	第11回日本Acute Care Surgery学会	ポスター	2019.10.25
23	重症外傷患者を救命するためには外傷診療システムの構築が必須である	福間博	第81回日本臨床外科学会	要望演題	2019.11.14
24	外傷診療に特化したドクターカー運用マニュアルの導入と効果	福間博	第14回日本病院前救急診療医学会総会	パネルディスカッション	2019.12.8
25	空港における「イベント医療体制構築」と多機関連携ーG20大阪サミットで見えてきた多機関連携構築への課題ー	成田麻衣子	第25回日本災害医学会	一般演題	2020.2.22

(4) 座長

番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	パネルディスカッション5「小児傷病者の病院前救護と診療における課題と展望」	安達晋吾,他	第22回日本臨床救急医学会	2019.5.31
2	一般演題35「外傷, 多発外傷①」	松岡哲也	第22回日本臨床救急医学会	2019.6.1
3	パネルディスカッション10「早期リハビリテーションにおける多職種連携」	中尾彰太,他	第22回日本臨床救急医学会	2019.6.1
4	パネルディスカッション13「救急放射線撮影時の安全への取り組み」	中尾彰太,他	第22回日本臨床救急医学会	2019.6.1
5	特別講演1「スーパーマイクロサージャリー:再建外科最前線」	松岡哲也	第33回日本外傷学会	2019.6.6
6	SSTT10周年記念セッション「SSTTの足跡とこれから」	松岡哲也,他	第33回日本外傷学会	2019.6.6
7	外傷外科	福間博	第7回DIRECT症例検討会	2019.10.1
8	パネルディスカッション3「Acute Care Surgeryを科学する」	渡部広明,松岡哲也	第47回日本救急医学会	2019.10.2
9	口演17 災害医療1	石原諒,根本大資	第47回日本救急医学会	2019.10.2
10	口演47「外傷の病態・診断・治療」	中尾彰太,他	第47回日本救急医学会	2019.10.3

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
11	ポスター44「中毒1」	日下部賢治,他	第47回日本救急医学	2019.10.3
12	ポスター55「胸部外傷1」	稲川博司,井上稔也	第47回日本救急医学会	2019.10.4
13	ポスター57 頭部外傷	工藤智博,鄭賢樹	第47回日本救急医学会	2019.10.4
14	口演(小児集中治療ワークショップ・小児外科共同企画)セッション1「外傷～外傷性出血、初期治療におけるチームアプローチ～」	安達晋吾,他	日本小児集中治療研究会	2019.10.20
15	座談会「地域連携システムはわれわれに何をもちたすか?」～システム導入による医療連携の方法と変化～」	松岡哲也	第8回全国ID-Link研究会in大阪(なすびんネット研究会)	2019.11.2

研究業績：診療局 薬剤科

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	病院薬剤師を確保するために	森朝紀文	大阪府病院薬剤師会雑誌	Vol.62, No.3: 3, 2020
2	処方箋と疑義照会	中川貴弘	薬学生のための病院・薬局実務実習テキスト	2020年版: 63-66, 2020

(2) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	アコチアミドが重症外傷患者の胃内容停滞に對し著効した1症例	中川貴弘	第22回日本臨床救急医学会総会	口演	2019.6.1
2	当院におけるナルデメジン使用状況調査から考察する継続投与に影響を及ぼす因子とそこから考えられる適正使用に関する検討	北庄司敦久, 中川貴弘, 若林里絵, 西井拓人, 森朝紀文	第13回日本緩和医療薬学会年会	ポスター	2019.6.2
3	全国自治体病院における薬剤師の地域偏在の現状～平成30年度薬剤管理実態調査結果より～	喜古康博, 中島太一, 上野英文, 生島五郎, 森朝紀文, 室井延之	第58回全国自治体病院学会	ポスター	2019.10.24

(3) 院内研究活動

番号整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	クロストリディオイデス・デフィシル感染症について	泉原里絵	ICT/AST研修会	2019.6.19
2	血液をさらさらにする薬について	藪内新平	多職種カンファレンス	2019.9.18
3	院内製剤とは	越山晶弘	多職種カンファレンス	2020.3.4

(4) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	講演IV「あなたの“振り舞い”が患者を救う～ノンテクニカルスキルの重要性～」	森朝紀文	2019年度全国自治体病院協議会薬剤部会研修会	2019.6.7
2	一般講演「薬剤師の入退院支援の実例～具体的に何ができるか～」	森朝紀文	2019年度大阪府病院薬剤師会第1回チーム医療推進研修会	2019.7.23
3	シンポジウム「患者の暮らしにつながる入退院支援業務の新たな展開」	森朝紀文	第41回日本病院薬剤師会近畿学術大会	2020.3.15

研究業績：診療局 放射線技術科

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Acute abdomen, Head and facial trauma, Neck trauma, Thoracoabdominal trauma, Systemic trauma	Shigeaki Nishiike, Ichiro Fujimura, et al.	Standardization in X-Ray CT Imaging-GALACTIC-(Second edition) The Radiation Imaging Section of the JAPANESE SOCIETY OF RADIOLOGICAL TECHNOLOGY	P71-87, 2019.4.2

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	胸部外傷	藤村一郎, 西池成章, 相良健司, 坂下恵治, 他	症状・症候からアプローチする 救急撮影コツとポイント	2-42, 2019
2	頸椎(椎体)外傷	相良健司, 坂下恵治, 西池成章, 藤村一郎, 他	症状・症候からアプローチする 救急撮影コツとポイント	89-97, 2019
3	特殊な救急撮影 外傷全身CT	西池成章, 藤村一郎, 相良健司, 坂下恵治, 他	症状・症候からアプローチする 救急撮影コツとポイント	121-128, 2019
4	高度安全病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築	飯塚明寿, 山内真澄, 深川敬子, 倭正也	日本環境感染学会誌	35(1):37-42, 2020

(3) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	院内におけるロールプレイの役割	池本達彦	第35回日本診療放射線技師学術大会	口述	2019.9.14
2	医用画像情報精度管理士分科会1年の活動から	小西康彦	第35回日本診療放射線技師会総合学術大会「医療画像情報「精管理士分科会企画」	口述	2019.9.14
3	医用画像情報精度管理士の立場から	小西康彦	第35回日本診療放射線技師会総合学術大会シンポジウム「チーム医療推進10年の変遷今後の期待」	口述	2019.9.16

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	外傷患者に対するCT撮影の考え方	西池成章	日本放射線技術学会 第7回救急撮影セミナー	2019.5.19
2	見落としはいけないサイン～日本医療安全調査機構報告を中心に～	西池成章	日本放射線技術学会 関東支部 CTGUMセミナー	2019.9.29
3	CT画像の活用法～3D画像の作成工夫でIVRをフォローする～	中平修司	CT画像研究会	2019.11.9
4	救急診療に活かす“キャンONCT”～標準化を目指して～	西池成章	栃木キャンONCT懇話会	2019.12.7
5	ヨード造影剤の血管撮影について	中平修司	Cardiac技術研究会	2020.2.1
6	エビデンスに基づく 外傷CTの撮り方・読み方	藤村一郎	岐阜県診療放射線技師会 第55回X線CT研究会	2020.2.1

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学講義	2019.4.5
2	「救命救急撮影の基礎と応用」～ 外傷CTには造影剤が必要 ～	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校学友会 大阪府支部学術講演	2019.4.6
3	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学講義	2019.4.12
4	救急救命対応検査学 救急医学と救急医療システム	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2019.4.18
5	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学講義	2019.4.19
6	救急救命対応検査学 画像診断の適応と順序	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2019.4.25
7	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学講義	2019.4.26
8	救急救命対応検査学 各種画像診断の特性	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2019.5.9
9	救命救急医学	西池成章	大阪物療大学講義	2019.5.10
10	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学講義	2019.5.15
11	救急救命対応検査学 外傷各論(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2019.5.16
12	救命救急医学	西池成章	大阪物療大学講義	2019.5.17
13	救急救命対応検査学 外傷各論(骨盤・頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2019.5.23
14	救命救急医学	西池成章	大阪物療大学講義	2019.5.24
15	救急救命対応検査学 内因性疾患(頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2019.5.28
16	救急救命対応検査学 内因性疾患(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2019.5.30
17	外傷CT撮影の エビデンスと読影ポイント	藤村一郎	第22回日本臨床救急医学会・学術集会 ランチョンセミナー2	2019.5.31
18	救命救急医学	西池成章	大阪物療大学講義	2019.6.7
19	脳血管障害におけるCT撮影技術	中平修司	日本放射線技術学会 近畿部会セミナー	2019.6.9
20	救命救急医学	西池成章	大阪物療大学講義	2019.6.14
21	救命救急医学 重傷患者管理の基礎	相良健司	大阪物療大学講義	2019.6.21
22	救命救急医学 救命救急医療における血管撮影検査の目的・意義について	相良健司	大阪物療大学講義	2019.6.28
23	救命救急医学 血管撮影装置, 周辺機器やデバイスについて 血管の解剖について	相良健司	大阪物療大学講義	2019.7.5
24	救命救急医学 血管性病変について IVRについて	相良健司	大阪物療大学講義	2019.7.12
25	救急仕事 鳥の目・虫の目・魚の目 診療放射線技師の立場より	西池成章	第20回近畿救急医学研究会(救急医学会地方部会)メディカルスタッフ部会特別セッション	2019.7.20
26	医用画像情報の管理	小西康彦	令和元年度第1回医療画像情報精度管理士セミナー(日本診療放射線技師会)	2019.7.20
27	救命救急医学 災害医療の原則とトリアージの概念について	相良健司	大阪物療大学講義	2019.7.26
28	放射線検査について	池本達彦	認定認知症領域検査技師取得のための基礎講習会	2019.8.25
29	医用画像情報の管理	小西康彦	令和元年度第2回医療画像情報精度管理士セミナー(日本診療放射線技師会)	2019.8.31
30	「腹部外傷で知っておきたい画像所見について」	相良健司	第19回近畿救急撮影セミナー	2019.8.31
31	医用画像情報とその管理について	小西康彦	診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(西地区第1回)	2019.9.28
32	画像表示処理	中平修司	日本放射線技師会 CT基礎講習	2019.10.20
33	実行委員会企画1 『関西の研究会集合ー研究会の成り立ちから今後の展望ー』	藤村一郎	日本放射線技術学会 近畿支部第63回学術大会	2019.12.7
34	医用画像情報とその管理について	小西康彦	診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(西地区第2回)	2019.12.14
35	救急医療における画像診断に係る死亡事例の分析を受けた診療放射線技師としての取り組み	藤村一郎	令和元年度 近畿地域放射線技師会学術大会	2020.2.9

(6) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	CTの原理と急性期所見	藤村一郎	外科手技研修	2019.9.18
2	救急診療における画像診断に係る死亡事例分析の紹介～日本医療安全調査機構報告を中心に～	西池成章	多職種カンファレンス	2020.1.15

(7) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	Imaging Techniques and Research (General Radiography) Bone, Other	西池成章	第75回日本放射線技術学会総会学術大会	2019.4.13
2	災害対策とデータ管理	小西康彦	平成31年度日本医用画像管理学会総会学術大会シンポジウム	2019.4.14
3	診療放射線技師関連③	西池成章	第22回臨床救急医学会総会・学術集会	2019.5.31
4	講演2: イメージングセッション	中平修司	Kinki Cardiovascular Team Conference	2019.9.14
5	日本放射線技術学会撮影部会テーマB【CT】教育講演	西池成章	第47回秋季学術大会	2019.10.18
6	Session3(画像)	中平修司	OSAKA HEART CONFERENCE	2019.11.30

研究業績：診療局 臨床工学科

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	2018年大阪の災害は現状の課題を浮き彫りにした	奥田重之	日本臨床工学会	シンポジスト	2019.5.18
2	大阪府下の台風21号による被害と対応について	奥田重之	日本透析医学会	シンポジスト	2019. 6.28
3	シャントマップを用いた患者管理	三角定弘	日本透析医学会	ポスター	2019.6.28
4	自然災害による透析施設の被災を地域で支援する～平成30年台風21号を経験して～	奥田重之	全国自治体病院学会	ポスター	2019.10.24
5	胸骨圧迫による内胸動脈損傷に対してVA-ECMO駆動中に血管内治療を施行した1例	森田庸介	第57回人工臓器学会大会	ポスター	2019.11.15

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	大阪府臨床工学技士会の役割	奥田重之	大阪府臨床工学技士会	2019.4.14
2	CPAP管理の仕方について(実際のCEの関りや流れ)	岩本匡史	泉州睡眠呼吸障害フォーラム	2019.11.23

(3) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	ICD埋込みシミュレーション	中谷暁洋	Medtronic・南大阪ICD研修会	2019.8.24
2	ディスカッション「各施設における緊急手術への対応と体制」	中谷暁洋	第14回PUSCAR定例会	2019.12.8

(4) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	新入職者シリンジ輸液ポンプ研修	中西潤	新入職者オリエンテーション	2019.4.8
2	第5回心電図検定研修会	中谷暁洋	院内スタッフ対象心電図研修会	2019.4.19
3	HLSカニューレ説明会	中谷暁洋	救命初療Ns.研修会	2019.4.25
4	IABP研修会	中谷暁洋	救命ICU Ns.研修会	2019.4.26
5	第6回心電図検定研修会	中谷暁洋	院内スタッフ対象心電図研修会	2019.5.17
6	第7回心電図検定研修会	中谷暁洋	院内スタッフ対象心電図研修会	2019.6.21
7	人工呼吸器勉強会	岩本匡史	研修医対象勉強会	2019.7.4
8	人工呼吸器勉強会(1年生)	中平大志	ICU/CCU看護師対象勉強会	2019.7.12
9	心筋梗塞に対するカテーテル治療	小谷哲也	多職種カンファレンス	2019.7.17
10	第8回心電図検定研修会	中谷暁洋	院内スタッフ対象心電図研修会	2019.7.19
11	ECMO研修会	中谷暁洋	救命ICU Ns.研修会	2019.7.29
12	りんくうメッセージ	中西潤	りんくうメッセージ	2019.8.1
13	人工呼吸器勉強会	中平大志	5S/HCU病棟看護師対象勉強会	2019.8.6
14	人工呼吸器勉強会	中平大志	5M病棟看護師対象勉強会	2019.8.8
15	第9回心電図検定研修会	中谷暁洋	院内スタッフ対象心電図研修会	2019.8.9
16	NPPV	中平大志	呼吸エキスパートコース コードNo.RB-05	2019.8.28
17	HD、CRRTの基礎	川崎勇司	ICU新人看護師対象血液浄化勉強会	2019.9.11
18	デバイス外来と遠隔モニタリングについて	吉田光海	多職種カンファレンス	2019.11.6
19	「ACH-Σ ハンズオン」	金口優生	EICU新人看護師対象血液浄化勉強会	2019.12.10
20	「ACH-Σ ハンズオン」	平田佳紀	EICU新人看護師対象血液浄化勉強会	2019.12.20
21	ネーザルハイフロー勉強会	岩本匡史	6S病棟看護師対象勉強会	2019.12.27
22	ECMO研修会	中谷暁洋	ICU/CCU 新人Ns.研修会	2020.1.20

(5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	災害経験1	奥田重之	日本透析医学会	2019.6.29
2	心臓カテーテル検査・治療における合併症	中谷暁洋	第2回Kinki Cardiovascular Team Conference	2019.9.14

研究業績：チーム医療 NST 回診（栄養サポート委員会）

(1) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	集中治療領域におけるRefeedingSyndromeの発生リスクと影響因子の探索	中川貴弘	第29回泉州地区NST研究会	2019.11.9

研究業績：共同運営部門 感染症センター

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	高度安全病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築	飯塚明寿,山内真澄,深川敬子,倭正也	日本環境感染学会誌	35(1):37-42,2020
2	ウイルス性肺炎	倭正也	今日の疾患辞典 デジタル版,株式会社プレジジョン	2020
3	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き第1版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.3

(2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	クリミア・コンゴ出血熱などの鑑別を要した急性A型肝炎の一例	岩井優美,山本雄大,倭正也	第93回日本感染症学会学術講演会	口演	2019.4.5
2	カンジダ菌血症を併発した重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の1例	倭正也,岩井優美	第93回日本感染症学会学術講演会	口演	2019.4.5
3	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)診療手引きの改訂	加藤康幸,倭正也,他	第2回SFTS研究会・学術集会	口演	2019.9.15
4	エボラ出血熱や中東呼吸器症候群などの新興感染症に対する集中治療アドバンスワークショップ	倭正也	第47回日本集中治療医学会学術集会	ポスター	2020.3.8

(3) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	感染症治療の現状・問題点	倭正也	第5回りんくうメディカルネットワーク	2019.4.13
2	バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)対応を通して考える～地域の耐性菌伝播の現状と必要な感染対策および抗菌薬適正使用～	倭正也	泉佐野泉南医師会学術講演会	2019.5.25
3	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学実習	2019.7.5
4	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	関西医科大学公衆衛生学実習	2019.7.25
5	海外からの輸入感染症をどう防ぐ?	倭正也	ICT講習会	2019.8.29
6	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2019.10.8
7	マスクギャザリングにおける感染症対策～輸入感染症への対応～	倭正也	令和元年度石川県院内感染対策講習会	2019.11.3
8	今だからこそ、輸入感染症に備えよう	倭正也	令和第2回三島ブロック感染対策ネットワーク	2019.11.16
9	一類感染症等の集中治療について	倭正也	令和元年度厚生労働行政推進調査事業費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 一類感染症等の患者発生時に備えた臨臨床的対応に関する研究班会議	2019.11.18
10	エボラウイルス病当院での疑似症例の体験～現在の感染症対策にどう生かしてきたか～	山内真澄	大分県一類感染症対策研修会	2019.12.16
11	新興感染症	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2020.2.17

(4) 院内研究活動

番号整理	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	感染対策	倭正也	りんくう新入職員研修会	2019.4.2
2	感染症診療の基本的アプローチ	倭正也	臨床レベルアップセミナー	2019.4.25
3	インバウンド感染症、聞かれたことありますか?	倭正也	市民健康講座	2019.9.21

(5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般演題	倭正也	第224回日本内科学会近畿地方会	2019.6.1

研究業績：共同運営部門 中央検査部・輸血部

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Pitfalls in molecular-based diagnosis using thyroid aspirates.	Takano T	Thyroid FNA cytology: Differential diagnoses & pitfalls (2nd edition)	471-474, 2019

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
2	Overdiagnosis of thyroid cancer: the children in Fukushima are in danger.	Takano T	Arch Pathol Lab Med	143(6):660-661, 2019
3	Natural history of thyroid cancer suggests beginning of the overdiagnosis of juvenile thyroid cancer in the United State.	Takano T	Cancer	125(22):4107-4108, 2019
4	In tube immunocytochemistry for fluorescence-activated cell sorting that prevents RNA degradation in sorted cells.	Fukano H, Takano T, et al.	Biotech Histochem	95(1):1-7, 2020

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	芽細胞発がん説—甲状腺からはじまったがん診療のパラダイムシフト	高野徹	週刊医学のあゆみ	260:229-230, 2019
2	福島の甲状腺がんの過剰診断—なぜ発生し、なぜ拡大したか—	高野徹	日本リスク研究学会誌	28(2), 67-76, 2019

(3) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	超音波検査が有用であった仮性動脈瘤の3例	中村雅美	第44回日本超音波検査学会学術集会	口演	2019.4.28
2	乳頭部の造営超音波検査が有用であった乳癌の1例	中村雅美, 綱島亮, 東重慶, 他	第92回日本超音波医学会学術集会(東京)	口演	2019.5.25
3	新たな入院時監視培養の試みと現状	福岡京子	第22回日本臨床救急医学会学術集会(和歌山)	口演	2019.6.1
4	自動判定対応インフルエンザ迅速診断キットの比較	福岡京子, 山田千尋, 花田浩之	第51回日本臨床検査自動化学会(横浜)	口演	2019.10.3
5	「富士ドライケムIMMUNO AG2を用いた迅速検査の有用性」	山田千尋, 福岡京子, 花田浩之	第59回日臨技近畿支部医学検査学会(滋賀)	口演	2019.10.26
6	多臓器(脾、腎、肺)に発症した炎症性偽腫瘍の一例	中村雅美, 位藤俊二, 綱島亮, 他	第46回日本超音波医学会 関西地方会 第23回講習会(大阪)	口演	2019.10.26
7	両側異時性に発生し増大速度に左右差を認めた葉状腫瘍の一例	中村雅美, 位藤俊二, 綱島亮, 他	第29回日本乳癌画像研究会(大阪)	口演	2020.2.3

(4) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2019.6.8
2	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2019.6.15
3	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2019.7.6
4	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2019.7.20
5	臨床検査総論 生化学・内分泌検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.10.16
6	一般検査	田川次郎	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.10.30
7	血液学的検査	米本隆浩	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.11.6
8	輸血検査	小島義忠	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.11.13
9	生理機能検査	中村雅美	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.11.20
10	病理学的検査	三ノ浦保彦	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.11.27
11	微生物学的検査	福岡京子	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2019.12.4
12	甲状腺中毒症	高野徹	大阪大学医学部講義	2020.1.7
13	甲状腺機能低下症	高野徹	大阪大学医学部講義	2020.1.7
14	検査の実体験 血液学的形態観察	米本隆浩	第4回大臨技医学検査学会	2020.2.2
15	甲状腺腫瘍	高野徹	大阪大学医学部講義	2020.2.14

(5) 院内研究活動

番号整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	NGALについて	川崎昌彦	多職種カンファレンス	2019.4.3
2	表在エコーについて	玉野志麻	中央検査科内勉強会	2019.4.19
3	試薬検討・研究のすすめ	花田浩之	中央検査科内勉強会	2019.5.10
4	上肢エコーについて	藤原理恵	中央検査科内勉強会	2019.5.24
5	院内における臨床検査技師の役割	花田浩之	りんくうメッセージ	2019.6.3
6	VISONの操作説明	宮本志保	中央検査科内勉強会	2019.6.14
7	心エコー 症例 心筋梗塞 心尖部瘤 僧帽弁逸脱 軽度心機能低下	栄川智子	中央検査科内勉強会	2019.6.20
8	腹部エコー症例 肝細胞癌	大重 友紀	中央検査科内勉強会	2019.6.20
9	成人家族性コレステロール血症スクリーニングに用いる超音波法におけるアキレス腱厚測定の評価法(案)	栄川智子	中央検査科内勉強会	2019.6.28
10	超音波検査室の取り組みについて—上司血管エコー等—	玉野志麻	多職種カンファレンス	2019.7.3
11	未病から健康へのプロローグ—検査で何がわかるの?—	花田浩之	市民健康講座	2019.7.20
12	ABIについて	江木晴菜	中央検査科内勉強会	2019.7.26
13	心エコー 症例 肥大型心筋症 HOCMについて	栄川智子	中央検査科内勉強会	2019.7.31
14	腹部エコー症例 肝血管腫	味岡美貴	中央検査科内勉強会	2019.7.31

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
15	心エコー 症例 感染性心内膜炎 左室内血栓 上肢エコー 左鎖骨下静脈内血栓	栄川智子	中央検査科内勉強会	2019.8.20
16	頸動脈エコーについて	江木晴菜	中央検査科内勉強会	2019.8.20
17	勤務表作成について	原克則	中央検査科内勉強会	2019.9.13
18	心エコー 症例 感染性心内膜炎 僧帽弁逸脱 大動脈弁 2尖弁	栄川智子	中央検査科内勉強会	2019.9.19
19	検査情報室業務に就て	小島義忠	中央検査科内勉強会	2019.9.27
20	デング熱について	米本隆浩	中央検査科内勉強会	2019.10.11
21	院内のVRE検査について	山田千尋	多職種カンファレンス	2019.10.16
22	近畿臨床検査技師会予演会「富士ドライケムIMMUNO AG2を用いた迅速検査の有用性」	山田千尋	中央検査科内勉強会	2019.10.18
23	CPXについて	坂本秀行	中央検査科内勉強会	2019.10.24
24	見落としそうになったエコー症例	味岡美貴	中央検査科内勉強会	2019.11.8
25	心エコー 症例 肺動脈血栓塞栓症 DVT 動脈管開存症(アイゼンメジャー)	栄川智子	中央検査科内勉強会	2019.11.20
26	甲状腺エコーについて	玉野志麻	中央検査科内勉強会	2019.11.20
27	当院で行っているホルター心電図の紹介	森本章子	中央検査科内勉強会	2019.11.22
28	健康管理センターの業務について	川本英子	中央検査科内勉強会	2019.12.13
29	心エコー 症例 動脈管開存症 劇症型心筋炎 周産期心筋症	栄川智子	中央検査科内勉強会	2019.12.23
30	頸動脈エコー検査 変更点について	藤原理恵	中央検査科内勉強会	2019.12.23
31	実践甲状腺エコー	高野徹	甲状腺疾患勉強会	2019.12.26
32	豊胸術後5年でインプラント破損した症例	大重友紀	中央検査科内勉強会	2019.12.27
33	特別災害時の検査室の動き	石田浩美	中央検査科内勉強会	2020.1.10
34	見つけてはいけないがんがあるって知ってますか？ 過剰診断から自分を・家族を守る	高野徹	市民健康講座	2020.1.18
35	RCPC -CPAで初療搬入されたFH症例-	井伊稚佳子	中央検査科内勉強会	2020.1.24
36	下肢エコー症例 閉塞性動脈硬化症 バイパス後の再狭窄について	井伊稚佳子	中央検査科内勉強会	2020.1.29
37	超音波サーベイ 解答について	中村雅美	中央検査科内勉強会	2020.1.29
38	検査科のインシデント報告における「PmSHELL」を使った要因分析	弥園英治 (医療安全管理室)	中央検査科内勉強会	2020.1.31
39	IFCCに準拠したALP・LDの試薬変更について	田川次郎	中央検査科内勉強会	2020.2.7
40	感染症センター患者搬入時の検査対応	福岡京子	中央検査科内勉強会	2020.2.21
41	心エコー 症例 心筋梗塞 大動脈解離 肺動脈血栓塞栓症	栄川智子	中央検査科内勉強会	2020.3.10
42	心エコー 心室中隔欠損症について	吉田梓	中央検査科内勉強会	2020.3.10
43	UF3500の運用	シスメックス(株)	中央検査科内勉強会	2020.3.13
44	小児股関節エコーについて	中村雅美	中央検査科内勉強会	2020.3.19
45	Cobas8000の変更	ロシュ(株)	中央検査科内勉強会	2020.3.27

(6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題 症例:炎症性疾患	米本隆浩	第20回日本検査血液学会学術集会	2019.7.6
2	肝炎ウイルス検査の基礎と最近の話題	花田浩之	Abbot Fair 2019 大阪南	2019.11.15
3	講演1 古典的未病と人生10年時代の未病 杉本幸枝先生	花田浩之	第11回日本未病システム学会近畿地方会	2019.12.7

研究業績：共同運営部門 救急診療部

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Prehospital lactate improves prediction of the need for immediate interventions for hemorrhage after trauma	Fukuma H, Nakao S, Matsuoka T, et al	Scientific Report, Nature Research	9(13755), 2019

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	病院前救護における機械的CPRの有用性の検討— Chest Compression Fraction に着目した分析—	木村信広, 中尾彰太, 松岡哲也, 他	日臨救急医学会誌(JJSEM)	22:455-61, 2019
2	病院前から搬送後情報を連結した地域網羅救急搬送傷病者レジストリ(ORION)におけるデータ登録状況	岡本潤, 中尾彰太, 松岡哲也, 他	日臨救急医学会誌(JJSEM)	22:540-50, 2019
3	鈍的頸椎損傷に合併する椎骨動脈閉塞症例の検討	中村洋平, 萩原靖, 松岡哲也, 他	日救急医学会誌(JJAAM)	31:37-46, 2020

(3) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	疾病別調査に基づく搬送受け入れ基準(実施基準)の策定と検証体制の確立—泉州二次医療圏における取り組み—	松岡哲也	全国メディカルコントロール協議会	シンポジウム	2020.1.31

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	事後検証のあり方	松岡哲也	大阪府下消防長会警防救急委員会救急担当者会議	2019.10.24
2	泉州二次医療圏における救急医療体制の現状	松岡哲也	第20回泉州急性期医療フォーラム	2019.11.28

(5) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	特別講演 スーパーマイクロサージャリー:再建外科最前線	松岡哲也	第33回日本外傷学会総会・学術集会	2019.6.6
2	SSTT10周年記念セッション「SSTTの足跡とこれから」	松岡哲也, 渡部広明	第33回日本外傷学会総会・学術集会	2019.6.6
3	パネルディスカッション3 Acute Care Surgeryを科学する	松岡哲也, 渡部広明	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019.10.2

研究業績：共同運営部門 甲状腺センター

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Pitfalls in molecular-based diagnosis using thyroid aspirates.	Takano T	Thyroid FNA cytology: Differential diagnoses & pitfalls (2nd edition)	471-474,2019
2	Overdiagnosis of thyroid cancer: the children in Fukushima are in danger.	Takano T	Arch Pathol Lab Med	143(6):660-661,2019
3	Natural history of thyroid cancer suggests beginning of the overdiagnosis of juvenile thyroid cancer in the United State.	Takano T	Cancer	125(22):4107-4108, 2019
4	In tube immunocytochemistry for fluorescence-activated cell sorting that prevents RNA degradation in sorted cells.	Fukano H, Takano T, et al.	Biotech Histochem	95(1):1-7,2020

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	芽細胞発がん説—甲状腺からはじまったがん診療のパラダイムシフト	高野徹	週刊医学のあゆみ	269(3):229-230,2019
2	福島の甲状腺がんの過剰診断—なぜ発生し、なぜ拡大したか—	高野徹	日本リスク研究学会誌	28(2):67-76, 2019

(3) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	甲状腺中毒症	高野徹	大阪大学医学部講義	2020.1.7
2	甲状腺機能低下症	高野徹	大阪大学医学部講義	2020.1.7
3	甲状腺腫瘍	高野徹	大阪大学医学部講義	2020.2.14

(4) 院内研究活動

番号整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	実践甲状腺エコー	高野徹	甲状腺疾患勉強会	2019.12.26
2	見つけてはいけないがんがあるって知ってますか? 過剰診断から自分を・家族を守ろう	高野徹	市民健康講座	2020.1.18

研究業績：共同運営部門 <周産期センター>産科医療センター

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Optimal timing for manual placental removal after vaginal delivery to prevent blood transfusion, uterine artery embolization, or total hysterectomy	Oi Yukako, Chang Yangsil, Ogita Kazuhide, et al	The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research	25-Feb-19
2	Horizontal Cervix as a Novel Sign for Predicting Adhesions on the Posterior Extrauterine Wall in Cases of Placenta Previa	Shinnya Matsuzaki, Ogita Kazuhide, et al	Clinical Medicine	8-12-2019

(2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	児童虐待の実態を知ろう	荻田和秀	思春期学	Vol.36 No.3・4:290-295,2019
2	プレパパお悩み相談室	荻田和秀	ゼクシイBaby	Vol.10:175,2019
3	臍帯巻絡、臍帯下垂、臍帯脱出	藤城亜貴子, 荻田和秀	産婦人科疾患最新の治療	2019-2021:92,2019
4	破水・絨毛膜羊膜炎	小林まりや, 荻田和秀	臨床助産ケア	Vol.12 No.1:24,2020

(3) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Are naive T cells and class-switched memory(IgD-CD27+)Bcells not essential for establishment and maintenance of pregnancy? Insights from a case of common variable immunodeficiency with pregnancy.	Shigeta N	International Conference on IMMUNITY AND IMMUNOCHEMISTRY	Oral	2019.7.1-3
2	The first advanced obstetrical emergency course in Japan, PC3—features and impacts in collaboration with emergency department	T.Maenaka	29th World Congress on Ultrasound in Obstetrics and Gynecology	Oral	2019.10.12-16

(4) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院における癒痕部妊娠の2症例	坂口仁美	第20回泉州広域母子医療センター症例検討会	口演	2019.3.23

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
2	妊娠高血圧症候群の新定義・分類について	亀井裕史	第20回泉州広域母子医療センター症例検討会	口演	2019.3.23
3	当院への産褥出血搬送症例の現状	大井友香子	第20回泉州広域母子医療センター症例検討会	口演	2019.3.23
4	Resection margins and outcome of cervical intraepithelial neoplasia treated by the Shimodaira-Taniguchi conization procedure:A retrospective analysis of 133 cases	Yukako Oi, Kumi Masuda, Kazuhide Ogita, et al	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
5	Moyamoya disease in pregnancy :6 case reports in our hospital	Mariya Kobayashi, Yangsil Chang, Hiroaki Tsubouti, Kayoko Shikado, Kazuhide Ogita, et.al	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
6	What's perinatal Critical Care Coruse?-Features and impacts in collaboration with emergency department-	Takahide Maenaka, Yangsil Chang, Hiroaki Tsubouti, Kayoko Shikado, Kazuhide Ogita, et.al	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
7	Relationship between urinary protein to creatinine ratio dynamics and the developoment of hypertensive disorder of pregnancy in twin pregnancies	Michihide Maeda, Yangsil Chang, Hiroaki Tsubouti, Kayoko Shikado, Kazuhide Ogita, et.al	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
8	STUMP術後に増大する肝腫瘍に対して外科的肝切除術を行い、術後病理結果で転移かつ平滑筋肉腫と診断した一例	亀井裕史, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
9	婦人科癌に対するBevacizumab使用症例における重篤な有害事象発生状況の検討	直居裕和, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
10	子宮頸部異形成を伴う子宮筋腫に対する腹腔鏡下子宮全摘術についての検討	増田公美, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
11	当院におけるTLHの開腹移行症例に関する検討	山部エリ, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
12	腹腔鏡下子宮全摘術後に生じた陰断端・骨盤内感染症例の検討	涌井奈央, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
13	大阪府北部地震での災害時小児周産期リエゾンの活動ー災害訓練の有用性と今後の課題についてー	田中和東, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
14	子宮頸部異形成に対するレーザー蒸散術の有用性の検討	坂口仁美, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
15	当院における産科出血に対するIVRの現状と不成功因子の検討	栗谷翠, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
16	腎疾患合併妊娠を疑い妊娠中に腎生検を行ったが確定診断が困難であった一例	張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
17	当院での異所性妊娠の管理について	繁田直哉, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第71回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2019.4.11-14
18	当院におけるプラチナ感受性再発卵巣癌に対するolaparibの使用経験	小林まりや, 荻田和秀, 他	第140回近畿産科婦人科学会学術集会	口演	2019.6.15-16
19	災害時産科情報システムの活用	荻田和秀	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	口演	2019.7.13-15
20	胎内診断しえた、1番染色体長腕末端部分欠失・由来不明部分トリソミーの1例	栗谷翠, 坪内弘明, 張良実, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15
21	産科出血に対する子宮動脈塞栓術治療後の次回妊娠において、重篤な合併症を認め、産褥子宮全摘を行った2例	小林まりや, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15
22	腎疾患合併妊娠を疑い、妊娠中に腎生検により診断・治療を行った3症例	大井友香子, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15
23	Late pretern PROM症例に対する当院管理の検討	藤城亜貴子, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15
24	当院での帝王切開癒痕部妊娠に対してのメトレキサート全身投与の有効性について	前田通秀, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
25	被告人勾留中分娩に至った2例の検討	涌井菜央,張良実,坪内弘明,鹿戸佳代子,荻田和秀,他	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15
26	双子での妊娠全期間における血小板数の変化について	坂口仁美,荻田和秀,鹿戸佳代子,坪内弘明,張良実,他	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15
27	重症出血症例における産科救急科連携時の周産期 救急初期診療コースピーシーキューブの影響	前中隆秀,荻田和秀	第55回日本周産期・新生児医学会学術集会	ポスター	2019.7.13-15
28	子痛発作を発症した完全未受診妊婦の一例	小林まりや	第21回泉州広域母子医療センター症例検討会	口演	2019.9.28
29	当院におけるBMI30以上の妊婦に対する工夫	林田はるえ	第21回泉州広域母子医療センター症例検討会	口演	2019.9.28
30	当院で経験した前置血管の3症例	張良実,鹿戸佳代子,荻田和秀,他	第27回日本胎盤学会	口演	2019.11.29-30
31	当院で経験した梅毒合併妊娠の3症例	張良実	日本性感染症学会第32回学術大会	口演	2019.11.30 -12.1

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	大阪の周産期救急体制	荻田和秀	第19回長崎産科婦人科臨床懇話会	2019.4.20
2	産婦人科の最前線からコウノドリモデル医師に聞く現場の声とメッセージ	荻田和秀	大阪府保健師研究会	2019.5.18
3	超緊急帝王切開に関する講演	荻田和秀	第36回 日本手術看護学会北陸地区大会	2019.7.6
4	奇蹟のすぐそばにということ	荻田和秀	令和元年度 函館市思春期保健講演会	2019.8.24
5	周産期における救急疾患の理解と対応	荻田和秀	日総研グループ (株)日総研出版/財)日本総合研究所	2019.8.31
6	周産期救急シミュレーションコース ピーシーキューブの取り組み	前中隆秀	愛知県産婦人科医会 救急医療研修会	2019.9.14
7	奇蹟のすぐそばにということ～チーム医療で母子の命を守る	荻田和秀	第59回日臨技近畿支部医学検査学会	2019.10.27
8	奇蹟のすぐそばにということ	荻田和秀	いいお産の日in岡山市2019～命を育む家族のきずな～	2019.11.2
9	子育て支援と子どもの虐待防止～産婦人科医の立場から	荻田和秀	2019年度中部ブロック研修会in名古屋	2019.11.23
10	奇蹟のすぐそばにということ	荻田和秀	第4回新潟産科若手医師セミナー	2019.11.24
11	切れ目のない母子保健活動の推進にむけて	荻田和秀	2019年度 保健師交流研修会	2019.11.30

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	災害時の周産期センター連携ー赤ちゃんの命を繋ぐ液体ミルクの可能性ー	荻田和秀	第71回日本産科婦人科学会学術講演会イブニングセミナー10	2019.4.11-14
2	周産期からの切れ目のない子育て支援	荻田和秀	周産期フォーラム	2019.6.20
3	臨床で活かす！シミュレーション教育とその効果～2020年からの新時代にむけて	前中隆秀	National SUN (Simulation User Network)	2019.9.1
4	産科危機的出血の際に、助産師に求める助産診断とその実践のエビデンス	荻田和秀	第2回日本助産診断実践学会学術集会	2019.9.7
5	奇蹟のすぐそばにということ～周産期医療をしゃべりまくる～	荻田和秀	島根大学医学部 産婦人科学講座	2019.10.4
6	帝王切開手術の基本理解と術後ケアのポイント	荻田和秀	日総研グループ (株)日総研出版/財)日本総合研究所	2019.10.12
7	もしもお腹の赤ちゃんに病気がみつかったら	荻田和秀	第2回ダウン症会議市民公開講座	2019.11.17

研究業績：共同運営部門 <周産期センター>新生児医療センター

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	口腔底および顎下腺腫脹を主訴に来院した唾石症の4歳男児例	山野由貴,上山敦子,木村幸嗣,三原聖子,山本昌周,和田芳郎,住田裕,他	第122回日本小児科学会	ポスター	2019.4.19
2	新生児期にビタミンD欠乏症による不随意運動を呈した一例	上山敦子,山野由貴,木村幸嗣,三原聖子,山本昌周,和田芳郎,住田裕,他	第122回日本小児科学会	ポスター	2019.4.19
3	NICU湿度と晩期循環不全発症の関連性の検討	和田芳郎,山野由貴,上山敦子,木村幸嗣,三原聖子,山本昌周,住田裕,他	第122回日本小児科学会	ポスター	2019.4.20
4	新生児遷延性肺高血圧症を呈した新生児甲状腺機能亢進症の1例	山野由貴,上山敦子,山本昌周,和田芳郎,住田裕	第64回日本新生児成育医学会	ポスター	2019.11.27
5	出生時にDIC・敗血症様症状を呈した先天性サイトメガロウイルス感染症の早産児例	上山敦子,山野由貴,山本昌周,和田芳郎,住田裕	第64回日本新生児成育医学会	ポスター	2019.11.27

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
6	NICUの低湿度は晩期循環不全のリスクとなる	和田芳郎, 上山敦子, 山野由貴, 山本昌周, 住田裕	第64回日本新生児成育医学会	ポスター	2019.11.27

研究業績：共同運営部門 血液浄化センター

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	シャントマップを用いた患者管理	三角定弘, 奥田重之, 金口優生, 川崎勇司, 他	第64回日本透析医学会学術集会・総会	ポスター	2019.6.28
2	大阪府下の台風21号による被害と対応について	奥田重之	第64回日本透析医学会学術集会・総会	口演 (学会・委員会企画)	2019.6.28
3	自然災害による透析施設の被災を地域で支援する～平成30年台風21号を経験して～	奥田重之	第58回全国自治体病院学会	ポスター	2019.10.24

研究業績：共同運営部門 栄養管理センター

(1) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	浮腫を有するCKD患者に対する食事指導の効果	住井諭美, 山本理恵子	第7回腎栄養代謝研究会学術集会	口頭	2019.7.27

(2) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	看護と栄養、栄養素の種類とはたらき	廣瀬芽衣	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.10.4
2	栄養素の種類とはたらき、食物の消化と吸収・代謝、エネルギー代謝、食事と食品	住井諭美	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.10.7 2019.10.8
3	栄養ケアマネジメント、ライフステージと栄養、高齢者における栄養、疾患と食事療法	内原真理	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.10.9 2019.10.16
4	疾患と食事療法～肝疾患・肥満・糖尿病・痛風・血液疾患・術前・術後・がん	西村和世	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.10.28
5	疾患と食事療法(腎疾患・嚥下障害)、栄養補助食品について	宇野妙子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.11.18

(3) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	糖尿病患者の療養支援①食事療法	前田有紀	糖尿病看護エキスパートコース	2019.6.3
2	中性脂肪とコレステロールが高いといわれているあなたへいつもの食事から原因を探ってみよう!	廣瀬芽衣	生活習慣病予防教室	2019.6.13
3	褥瘡に関連した栄養管理	宇野妙子	褥瘡・創傷ケアコース	2019.9.4
4	筋肉維持に必要な食べ物の話	廣瀬芽衣	生活習慣病予防教室	2019.12.12
5	栄養指導に行動医学の視点を取り入れよう 認知行動療法・MIのエッセンス	内原真理	多職種カンファレンス	2020.3.18
6	管理栄養士業務の紹介	内原真理	心臓センターカンファレンス	2020.3.25

研究業績：共同運営部門 リハビリテーションセンター

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	PT・OT入門 イラストでわかる評価学	大野直紀, 貴志悠矢, 他	医歯薬出版	2020.3.10:1-21,65-68
2	救命救急センターで理学療法士に求められる知識と役割ー脊髄損傷の場合	大野直紀, 小野秀文, 中尾彰太	メディカルプレス「理学療法」	36巻5号, pp.414-420.
3	特集 全体像を把握する「統合と解釈のプロセス」	西守隆, 上杉雅之, 大野直紀	医学書院「PTジャーナル」	53巻5号, pp.449-458.

(2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	人工呼吸器患者に対して神経筋電気刺激におけるエネルギー代謝の安全性の検討	前山啓介, 大野直紀, 他	日本臨床救急医学会学術集会	口演	2019.6.1
2	経口気管挿管患者の抜管時と退院時の嚥下Gradeと関連要因の検討	千葉典子	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	口演	2019.9.6
3	上肢ベダリング運動により離床可能となった長期カテコラミン留置した心不全患者の報告について	小西勇亮	心臓リハビリテーション学会 分化学会大阪	口演	2020.2.15
4	重症患者の抜管と退院時の嚥下障害に関する検討	千葉典子	日本静脈経腸栄養代謝学会	口演	2020.2.28
5	人工呼吸管理を要する重症鈍的外傷における離床遅延因子	大野直紀, 石井健太, 泉野浩生, 福岡博, 中尾彰太, 松岡哲也	第47回日本集中治療医学会	口演	2020.3.6

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
6	重度意識障害を呈した急性期脳出血患者に対する早期離床の効果	田中涼,大野直紀,小野秀文,石野結衣,西田彰良,萩原靖	第47回日本集中治療医学会学術集会	ポスター	2020.3.8

(3) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	認知症サポーター養成講座	坂口宏彰	西本町会館(住民に対して認知症サポーター養成講座)	2019.4.12
2	急性期の脳卒中のリスク管理	小西勇亮	和歌山国際厚生学院	2019.6.25
3	急性期の脳卒中のリスク管理	小西勇亮	和歌山国際厚生学院	2019.7.2
4	造血幹細胞移植患者へのリハビリテーション	石田恭子	移植会議	2019.7.22
5	定期勉強会 肩甲帯・骨盤体パターン	貴志悠矢	日本PNF協会	2019.10.27
6	嚥下障害 I	高田晃宏	大阪医療技術学園専門学校	2019.10～

(4) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	新人看護師向け移乗ポジショニング	荒田浩義	新人研修会	2019.4.12
2	脳卒中早期離床支援	田中涼,石野結衣,中村香織	院内看護エキスパートコース	2019.6.21
3	呼吸リハビリテーション	小西勇亮	院内看護エキスパートコース	2019.6月
4	嚥下評価	千葉典子	NST専門療法士研修	2019.6月
5	摂食機能療法について	野瀬寛人	5山病棟勉強会	2019.7月
6	認知症サポーター養成講座	坂口宏彰	大阪府による認知症啓発活動	2019.9.26
7	脳の体操	藤田将敬,安江優美	市民健康講座	2019.10.19
8	嚥下評価	千葉典子	NST専門療法士研修	2019.11月
9	健康行動理論に基づく心臓リハビリテーション	宮本誠一郎	多職種カンファレンス	2020.2.19

研究業績：共同運営部門 相談支援室・がん相談支援センター

(1) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	がん患者への支援	下村恭子	第11回りんくう緩和ケア研修会	2019.5.26

研究業績：共同運営部門 泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター (サザンウィズ)

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	救急医療と診療放射線技師の役割	坂下恵治	岐阜県診療放射線技師会雑誌	91:61,2019
2	危機管理・安全管理	坂下恵治	救急撮影コトとポイント メジカルビュー社	241-248,2019
3	外傷全身CT撮影における被ばく線量(CTDIvolとDLP)の国内実態調査	宮安孝行,坂下恵治,他	日本臨床救急医学学会雑誌	22(5):715-722,2019

(2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	救急救命士養成機関における救急撮影ガイドラインを併用した放射線学の構築と今後の課題	蘆原友里,坂下恵治	第22回日本臨床救急医学会総会・学術集会(和歌山)	口述	2019.5.31
2	外国人診療における言語対応～利用可能なリソースは?～	福島英賢,坂下恵治,他	第23回日本臨床救急医学会総会・学術集会(和歌山)	口述	2019.6.6
3	外傷全身CT被ばく線量全国調査結果から算出した推定実効線量の報告	宮安孝行,坂下恵治,他	第33回日本外傷学会総会・学術集会(青森)	ポスター	2019.6.6
4	ワークショップ「外傷初期診療ガイドライン改訂6版とJATECコースupdate」教材作成と画像収集の協力について	坂下恵治	第33回日本外傷学会総会・学術集会(青森)	口述	2019.6.7
5	日放シンポジウム6(人材育成委員会) 多角的視点からのマネジメントを探る～救急医療～	坂下恵治	第35回日本診療放射線技師学術大会(埼玉)	口述	2019.9.15
6	読影分科会シンポジウム 基調講演「医療安全と読影の補助」	坂下恵治	近畿地域診療放射線技師学術大会	口述	2020.2.9

(3) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	チーム医療の推進と診療放射線技師の役割	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 令和元年度診療放射線技師新人研修会(京都)京都教育文化センター	2019.6.30
2	救急撮影技師の概要とこれまでの救急撮影技術	坂下恵治	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会(金沢)石川県立中央病院	2019.8.25
3	患者急変時(特にアナフィラキシーショック)の適切な対処	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 平成30年度診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(神戸)臨床研究情報センター	2019.9.27

番号整理	演 題	発 表 者	学 術 講 演 会 名	年 月 日
4	患者急変時(特にアナフィラキシーショック)の適切な対処	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 平成30年度診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(神戸)臨床研究情報センター	2019.12.12

(4) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	シンポジウム7 多職種による重症外傷診療システム	坂下恵治	第22回日本臨床救急医学会総会・学術集会(和歌山)	2019.6.1
2	特別講演 読影補助の光と影ー診療放射線技師による読影補助の運用の紹介と実践するためのポイントー	坂下恵治	第19回近畿救急撮影セミナー(大阪)	2019.8.31

研究業績：共同運営部門 りんくうウェルネスケア研究センター

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced β -catenin activation.	Zhu Y, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Mol Cell Cardiol.	2019: S0022-2828(19)30399-2.
2	Clinical Applications of a Novel Selective PPAR α Modulator, Pemafibrate, in Dyslipidemia and Metabolic Diseases.	Yamashita S, Masuda D, et al.	J Atheroscler Thromb.	2019;26(5):389-402.
3	Rivaroxaban Suppresses the Progression of Ischemic Cardiomyopathy in a Murine Model of Diet-Induced Myocardial Infarction.	Liu J, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	2019;26(10):915-930.
4	Shotgun proteomic analysis reveals proteome alterations in HDL of patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency.	Okada T, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Clin Lipidol.	2019;13(2):317-325.
5	Postprandial Glucose and Triglyceride Increases Along with the Endothelial Malfunction were Attenuated by the Administration of SGLT2 Inhibitor, Empagliflozin.	Masuda D and Yamashita S.	J Atheroscler Thromb.,	2020 Jan 31. In press
6	Pemafibrate, a New Selective PPAR α Modulator: Drug Concept and Its Clinical Applications for Dyslipidemia and Metabolic Diseases.	Yamashita S, Masuda D, et al.	Curr Atheroscler Rep.	2020;22(1):5.
7	Omega-3 fatty acid ethyl esters improve low-density lipoprotein subclasses without increasing low-density lipoprotein-cholesterol levels: A phase 4, randomized study.	Masuda D, Yamashita S, et al.	Atherosclerosis.	2020;292:163-170.

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	特集にあたって 脂質異常症治療の最前線を追え!	増田大作	調剤と情報 株式会社じほう	2019年6月,25(8), p7(1147).
2	脂質異常症とは 特集 脂質異常症治療の最前線を追え!	増田大作	調剤と情報 株式会社じほう	2019年6月,25(8), p8-15(1148-1155)
3	大阪泉南地域の連携を生かした動脈硬化性疾患の予防 ガイドラインによる評価と家族性高コレステロール血症の発見 リレー連載列島ランナー	増田大作	公衆衛生 医学書院	2019年6月,83(6) p477-481.
4	アポB-48	増田大作	動脈硬化診療のすべて 日本医師会編	2019年11月
5	1心不全と脂肪酸代謝 V心不全と脂肪酸代謝	増田大作	そうだったんだ! 脂質異常症 株式会社文光堂	pp142-145 2020年3月4日
6	食後高脂血症、カイロミクロソーム代謝の評価のためのアポ蛋白B-48測定 動脈硬化UPDATE	増田大作	医学のあゆみ 医歯薬出版株式会社	2019,268(5),399-401.
7	スタチン治療後の高トリグリセライド血症、次の一手を教えてください 特集スタチンを使いこなす! 18のクニカル・パールズ	増田大作	Modern Physician 新興医学出版社	2019,39(2),201-204.

(3) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Serum Apolipoprotein B48 Concentration Is Increased After Oral Glucose Intake And High In Patients With Impaired Glucose Tolerance” AT.APS.06 Metabolism and vascular disease	Daisaku Masuda, Hiroyuki Hanada, Shizuya Yamashita	American Heart Association Scientific Sessions (Philadelphia, PA)	Poster Sessions	2019.11.16-18

(4) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	動脈硬化性疾患残リスク評価のための血清アポリポ蛋白B-48濃度の測定	増田大作	第55回日本循環器病予防学会学術集会(久留米市)	口演	2019.5.11-12

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
2	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防	増田大作	第55回日本循環器病予防学会学術集会(久留米市)	口演	2019.5.11-12
3	糖尿病患者における脂質異常症の合併～動脈硬化性疾患発症リスクとして～ イブニングセミナー	増田大作	第62回日本糖尿病学会年次学術集会(仙台市)	口演	2019.5.24-26
4	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防 健康診断と事後措置3	増田大作	第92回日本産業衛生学会(名古屋市)	口演	2019.5.24-26
5	動脈硬化性疾患発症予防の観点からの残余リスク制御	増田大作	第60回日本内科学会中国支部主催生涯教育講演会(岡山市)	口演	2019.6.2
6	地域での家族性高コレステロール血症のスクリーニングによる若年層心血管イベント予防 一般口演2 社会・疫学・医学理論	増田大作	第19回日本抗加齢医学会総会(横浜市)	口演	2019.6.14-16
7	肝機能障害と筋肉痛で治療が困難だった脂質異常症の50歳女性 メディカルスタッフカンファレンス	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
8	心血管イベントリスクとしての高トリグリセライド(中性脂肪)血症の評価と治療 ランチョンセミナー2	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
9	リスク重複の概念とリスクアセスメント 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー	増田大作	第51回日本動脈硬化学会総会・学術集会(京都市)	口演	2019.7.11-12
10	循環器病とリスク要因の疫学/高血圧・脂質異常管理計画とリスク評価	増田大作	日本動脈硬化学会主催 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(泉佐野市)	口演	2019.8.11
11	家族性高コレステロール血症(FH)を確実に見つける・治療する/FHの発見と検査・診断	増田大作	日本動脈硬化学会主催 FH疾患啓発研修会2019(大阪市)	口演	2019.8.17
12	“健康診断で異常なし”を未病で見る	増田大作	日本未病システム学会プラクティカルセミナー(大阪市)	口演	2019.8.24
13	Lower the BetterとResidual Riskの管理	増田大作	第33回日本心臓血管内視鏡学会 コーヒーブレイクセミナー5(大阪市)	口演	2019.10.5
14	心血管イベント予防のための残余リスクの評価と治療～脂質異常症治療の新たなビューポイント～	増田大作	第40回日本肥満学会/第37回日本肥満症治療学会学術集会 ランチョンセミナーD(大阪市)	口演	2019.11.2
15	未病に対し、薬剤師と他職種に求められるものは何か、そして今後何が出来るか 症例1)肥満を有する未病状態の症例 症例2)心筋梗塞後内服アドヒアランスの低い症例	増田大作	第11回日本未病学会近畿地方会(大阪市)	口演	2019.12.7
16	LDL-C499 mg/dlで紹介された50歳男性	増田大作	メディカルスタッフカンファレンスin 東京、主催 日本動脈硬化学会総会(東京都文京区)	口演	2020.1.18
17	動脈硬化性疾患患者の栄養管理	増田大作	日本動脈硬化学会第20回動脈硬化教育フォーラム栄養セミナー(東京都)	口演	2020.2.2
18	循環器病とリスク要因の疫学	増田大作	日本動脈硬化学会第20回動脈硬化教育フォーラム高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(東京都)	口演	2020.2.2
19	脂質の数値ではなく動脈硬化性疾患発症リスクを有する動脈硬化惹起性リポ蛋白の多塞に着目した脳心血管疾患イベントリスクの評価	増田大作	日本総合健診医学会第48回大会・共催シンポジウム2(東京都)	口演	2020.2.8

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	SpA患者における脳心血管イベントリスク管理・ガイドラインの活用法	増田大作	脊椎関節炎を考える会(ノバルティス)	2019.5.23
2	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	12th SAKAI NADESHIKO FORUM	2019.5.25
3	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	脂質異常症を診る	2019.6.8
4	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	糖尿病・循環器疾患 学術講演会	2019.6.13
5	保健指導者スキルアップセミナー「脂質異常症の最新知見」～日本動脈硬化学会動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017・脂質異常症治療ガイド2018の活用法～	増田大作	ヘルスウェイブ講演会	2019.6.28
6	The moderate-intensity statin therapy for primary prevention-Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases, especially in elderly patients-	Daisaku Masuda	HTN Hyperlipidemia Expert meeting	2019.7.6
7	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	北阪神臨床実践講習会	2019.7.20
8	脂質異常症合併糖尿病のリスク評価と治療	増田大作	関西産業医のつどい	2019.7.24
9	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	TarGet Residual Risk-高TG血症を再考する	2019.8.3
10	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	OMMC循環器臨床懇話会2019	2019.9.7
11	脳心血管イベントリスクとしての睡眠時無呼吸症候群の評価と治療	増田大作	泉州睡眠呼吸障害フォーラム	2019.11.23

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
12	Lower the betterとResidual riskの管理	増田大作	道北循環器フォーラム	2019.12.3
13	DPP-4阻害薬/SGLT-2阻害薬 配合剤の有用性	増田大作	Diabetes Boat Camp	2019.12.27
14	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	第65回大阪産業医学研究会	2020.1.20
15	糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	第4回糖尿病・循環器Joint Festa	2020.1.30
16	動脈硬化惹起の解ロミクロンレムナントに対するペマフィブラートの影響	増田大作	SPPARM α EXPO 2020 in West Japan	2020.2.23

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	生活習慣病を中心とした逆紹介～高血圧・脂質異常症の薬物治療を含めたスムーズな連携とは	増田大作	第5回りんくうメディカルネットワーク(泉佐野市)	2019.4.13
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017の活用法～冠動脈疾患の発症を予防するために～	増田大作	伊都医師会講演会	2019.6.8
3	高トリグリセライド血症で紹介された22歳女性	増田大作	日本動脈硬化学会主催 メディカルスタッフカンファレンスin神戸(神戸市)	2019.6.22
4	健康長寿のために病気を予防しよう	増田大作	泉佐野商工会議所主催 経営者健康セミナー(泉佐野市)	2019.8.21
5	Lower the Better とResidual Riskの管理	増田大作	和歌山県薬剤師会那賀薬剤師会	2019.9.12
6	生活習慣の高血圧・脂質異常・循環器疾患へのリスクと介入効果	増田大作	日本動脈硬化学会主催 高血圧・循環器病予防療法指導士セミナー(神戸市)	2019.9.29
7	動脈硬化が起こす病気を知ろう！・家族性高コレステロール血症	増田大作	いずみさの健康フェスタ(泉佐野市)	2019.10.6
8	公衆衛生学講義 公衆衛生の歴史・法的根拠・健康づくりの拠点等、生活習慣病対策・特定健診・特定保健指導、がん検診等健康増進事業・介護予防事業、感染症対策・感染症法・結核等疾病別対策・予防接種、自殺予防対策・たばこ対策、健康危機管理・災害対策	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.10.15 -11.5
9	家族性高コレステロール血症と対策	増田大作	大阪府泉佐野保健所 令和元年度脳卒中予防対策推進ワーキング会議(泉佐野市)	2019.10.17
10	脳疾患イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	河内長野市医師会講演会	2019.10.19
11	ウォーキングで健康と地域見守りあい	増田大作	令和元年度たじりっち体操推進員講座(田尻町)	2019.11.5
12	イベントリスク低減を目指した糖尿病合併脂質異常症の評価と治療	増田大作	第41回りんくう循環器ネットワーク研究会(泉佐野市)	2019.11.9
13	心血管イベント予防のための残余リスクの評価と治療	増田大作	豊田加茂内科医会学術講演会	2019.11.13
14	心血管イベントとSAS	増田大作	泉州睡眠呼吸障害フォーラム(泉佐野市)	2019.11.23
15	とにかく下げればリスクが減るの？～代謝メカニズムで考え介入する脂質異常症～	増田大作	大阪府栄養士会主催 令和元年度健康づくり提唱のつどい(大阪市)	2019.11.30
16	脳心血管イベント抑制のための脂質異常症管理の新展開	増田大作	神戸市医師会主催・神戸市医師会生涯教育講演会(神戸市)	2020.1.11
17	泉佐野保健所主催働く世代からの循環器疾患対策研修会	増田大作	泉佐野保健所主催・働く世代からの循環器疾患対策研修会(田尻町)	2020.1.21
18	コレステロール、高いとこんなに危ない！～皆さんに知っていただきたいアブラのはなし～	増田大作	岬町主催・家族性高コレステロール血症に関する講演会(岬町)	2020.2.14
19	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会主催プレスセミナー(東京都)	2020.2.21

(7) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	コレステロール、高いとこんなに危ない！～若い人に起こる脳や心臓の病気を起こさないために！	増田大作	りんくう総合医療センター市民健康講座(泉佐野市)	2019.5.18
2	りんくうウェルネスケア研究センター	増田大作	りんくうメッセージ	2019.7.1
3	脳心血管イベントリスクとしての睡眠時無呼吸症候群の評価と治療	増田大作	クリニカルレベルアップセミナー(泉佐野市)	2020.1.23

(8) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	ポスター 1-16: 食事療法・機能的食品・運動療法 (1)	増田大作	日本動脈硬化学会総会・学術集会	2019.7.11
2	ランチョンセミナー3	増田大作	日本総合健診医学会第48回大会	2020.2.7

研究業績：看護局

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	「他部署訪問」で内省を促す～組織風土の基盤となる看護師長の人材育成の取り組み～	井出由起子	看護管理(医学書院)	29(6):2019.6月

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
2		写真と図解でまるわかり フットケアの必須手技	西村直美	糖尿病ケア	2019.9.19
3		内省・気づきにつなげる師長の他部署訪問	井出由起子,川島孝太,奥出恵子,上野智美,高島麻由美,西出あや子	ナースマネジャー(日総研)	21(7・8・9・10・11): 2019.9月~2020.1月
4		在留外国人の患児・家族への支援~母子保健事業に焦点を当てて~	新垣智子	日総研出版	14(5):2019.12月・1月
5		地域保健の原点は国際診療にあり	新垣智子	医学書院	84(1):2020年2月
6		カンパニオ2020 国際化で求められる知識とコミュニケーション術	新垣智子	メディカ出版	17(2): 2020.2月

(2) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	所属部署名	学 会 名	年 月 日
1		SSTT10周年記念セッション SSTTの足跡とこれから「外傷外科手術における看護師の役割を果たすために」	真柴美登理	救命初療	第33回日本外傷学会	2019.6.6
2		アクションリサーチによる救命センター集中治療室看護師の意思決定支援への認識と実践の変化	二藤真理子	EICU	第12回日本倫理看護学会	2019.6.8-9
3		急性期病院における身体拘束解除への取り組み	松藤香織	7階山側病棟	第12回日本倫理看護学会	2019.6.8-9
4		救命センター初療搬入時の家族面会に対する医師-看護師間の認識の違い	藤原由子	救命初療	第12回日本倫理看護学会	2019.6.8-9
5		リエゾンチームにおいて精神科医に期待すること~緩和ケアチーム活動を通して~	杉野幸恵	外来	日本精神神経学会	2019.6.20
6		渡航に関連する健康相談についての実態調査	新垣智子	外来	第23回日本渡航医学会学術集会	2019.7.15
7		在留外国人・訪日外国人増大に伴い看護はどこに向かうのか	新垣智子	外来	日本看護研究学会第45回学術集会	2019.8.21
8		初療看護師の経験を病院前外傷看護に繋げる学びの実際	大倉太一	救命初療	第21回日本救急看護学会	2019.10.4-5
9		リーダー看護師の安全と効率を考慮した手術入れ替え時の検討要素	桑原深雪	手術室	第33回日本手術看護学会	2019.10.11-12
10		医療と宗教	新垣智子	外来	第3回国立イスラム大学・甲南女子大学国際会議	2019.10.14
11		看護管理者の災害支援ナースの登録・派遣時に関する認識についての実態調査	藤原由子	救命初療	日本看護管理学会	2019.10.23-24
12		日本における医療通訳のあけぼのから現状	新垣智子	外来	第96回QOL研究会	2019.12.7
13		外来化学療法を受ける切除不能臓器がん患者が自分らしく生活するための取り組み	森沙苗	6階海側病棟	日本がん看護学会	2020.2.22-23

(3) 院外講師・ファシリテーター

番号	整理	テ ー マ	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	年 月 日
1		日本感染管理ベストプラクティスSaizen研究会(介護)	大野博美	日本感染管理ベストプラクティスSaizen研究会(介護)	2019.4.1
2		日本感染管理ベストプラクティスSaizen研究会(小津)	大野博美	日本感染管理ベストプラクティスSaizen研究会(小津)	2019.6.7-8
3		中材業務及び感染対策研究会	大野博美	中材業務及び感染対策研究会	2019.6.9・12
4		せん妄ケア委員会企画セッション	川島孝太	第15回日本クリティカルケア看護学会交流集会	2019.6.19
5		リエゾンチームにおいて精神科医に期待すること	杉野幸恵	第115回日本精神神経学会	2019.6.20
6		成人看護学方法論Ⅴ 緩和ケア	樋口紀美子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2019.6.20 2020.2.14
7		インストラクター	生駒雄太郎	ICLS	2019.6.23 2020.1.11
8		一次救命処置を学ぼう	吉田恵子	大阪府看護協会短期研修	2019.6.26
9		泉南医師会看護専門学校 災害医療活動	藤原由子	泉南医師会看護専門学校 災害医療活動	2019.6月 2020.2月
10		第19回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	西村直美	第19回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2019.7.27
11		2019年度研修No37 糖尿病重症化予防フットケア研修	西村直美	2019年度研修No37 糖尿病重症化予防フットケア研修	2019.8.11-12
12		南大阪皮膚排泄ケア研究会	高橋敏枝	南大阪皮膚排泄ケア研究会	2019.8.17-18
13		第11回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	西村直美	第11回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2019.8.24-25
14		院外対象BLS講習会	藤原由子	院外対象BLS講習会	2019.10.17
15		南大阪皮膚排泄ケア研究会	高橋敏枝	南大阪皮膚排泄ケア研究会	2019.10.19
16		「世界糖尿病デー」おおさか`2019サブイベント」	西村直美	「世界糖尿病デー」おおさか`2019サブイベント」	2019.10.26
17		QOL相談会	高橋敏枝	QOL相談会	2019.11.16
18		関西ストーリーリハビリテーション講習会	高橋敏枝	関西ストーリーリハビリテーション講習会	2019.11.20
19		南大阪皮膚排泄ケア研究会	高橋敏枝	南大阪皮膚排泄ケア研究会	2019.11.30

番号整理	テーマ	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	年月日
20	南大阪皮膚排泄ケア研究会	高橋敏枝	南大阪皮膚排泄ケア研究会	2019.12.21
21	FCCS	中村美穂	FCCS	2020.1.25
22	日本感染管理ベストプラクティスSaizen研究会第14回セミナー	大野博美	日本感染管理ベストプラクティスSaizen研究会第14回セミナー	2020.2.22

(4) 看護学校講師

番号整理	講義内容	講師	所属部署	学校	講義回数
1	ICU看護	東村晃明	ICU/CCU	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
2	脳神経系疾患看護	植野里加	5階海側病棟		10時間
3	脳神経系疾患看護	矢野剛史	5階海側病棟		8時間
4	糖尿病・内分泌疾患看護	辻香奈子	8階山側病棟		8時間
5	循環器疾患看護	河合美鈴	7階山側病棟		8時間
6	消化器外科疾患看護	天野真由美	8階海側病棟		8時間
7	腎・泌尿器疾患看護	山東真梨子	6階海側病棟		4時間
8	血液・造血器疾患看護	刀谷阿友美	8階山側病棟		6時間
9	運動器疾患看護	加守田悠佳	7階海側病棟		8時間
10	呼吸器疾患看護	藪本秀孝	8階海側病棟		4時間
11	感染看護	山内真澄	感染管理CN		6時間
12	化学療法看護	杉野幸恵	外来		4時間
13	術中看護	中村英嗣	OP		4時間
14	マタニティ異常	泉川良子	6階山側病棟		8時間
15	救急看護	東郷正弘	E-ICU		6時間
16	リスクマネジメントの実践	弥園英治	医療安全管理室		4時間
17	災害看護	宮下典久	初療		12時間

(5) 大学講師

番号整理	講演・講座名	講師	主催	講義回数
1	国際保健	新垣智子	大阪府立大学看護学部	6時間
2	国際保健活動論	新垣智子	大阪市立大学大学院看護学研究所	7時間
3	国際看護	新垣智子	奈良県立医科大学看護学部	3時間
4	「受診・診察の流れについて」(90分) 「日本の医療制度に関する基礎知識」(90分)2コマ	新垣智子	大阪大学医学部付属病院国際医療センター	1.5時間
5	増加する在日・訪日外国人への医療提供体制・看護の課題と取り組み	新垣智子	日本看護協会神戸研修センター	5時間
6	日本国際看護師養成講座	新垣智子	大阪府看護協会	16.5時間
7	医療通訳コーディネーター入門 外国人医療の現状:ナースとして	新垣智子	神戸市外国語大学	1.5時間
8	「外国人患者看護の現状と課題」	新垣智子	大分県立看護科学大学	3時間

研究業績：各業務 医療安全管理室

(1) 研究会・講演会

番号整理	演題	発表者	研究会名	年月日
1	大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	弥園英治	大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	1回.3か月
2	南大阪ネットワーク研修	弥園英治	南大阪ネットワーク研修	1回.2か月

(2) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	医療安全推進にかかわる活動報告	弥園英治	南泉州医療安全連携研究会	2019.6.15
2	医療安全(看護学校)	弥園英治	泉南医師会看護専門学校	2019.7.11

研究業績：各業務 院内感染対策室

(1) 学術講演・講義

番号整理	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	感染症対策	山内真澄	社会福祉法人 大泉会 介護老人保健施設 メデケアタマイ 講習会	2019.5.29
2	感染看護	山内真澄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 成人看護学方法論Ⅲ	2019.11.19 2019.11.26

(2) 院内研究活動

番号整理	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	感染防止対策(感染管理①)	山内真澄	新規採用者研修	2019.4.2
2	感染症診療の基本的アプローチ	倭正也	クリニカルレベルアップセミナー	2019.4.25
3	クロストリディオイデス・デフィシル感染症(CDI)について	山本雄大, 泉原里絵	第1回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会	2019.6.19
4	VRE説明会	倭正也	臨時院内感染対策研修会	2019.7.22

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 活 動 名 称	年 月 日
5	感染予防を振り返る	山内真澄	看護補助者研修	2019.9.17 2019.9.24
6	結核の基礎知識	岩井優美,瓜田裕子	第2回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会	2019.12.18